令和８年度　亘理山元統合消防庁舎
基　盤　整　備　工　事

図　面　目　録

番号	図　面　名	縮尺	枚数	備考
庁舎整備編				
A-1	位置図・案内図	1/50,000 1/2,500	1	共通
A-2	造成計画平面図	1/500	1	一次施工
A-3	全体計画平面図	1/500	1	二次施工
A-4	計画高平面図	1/500	1	共通
A-5	雨水区域平面図	1/500	1	二次施工
A-6	雨水計画高平面図	1/500	1	二次施工
A-7	地盤改良工平面図	1/500	1	一次施工
A-8	舗装平面図	1/500	1	二次施工
A-9	縁石工平面図	1/500	1	二次施工
A-10	防護柵工平面図	1/500	1	二次施工
A-11	区画線工平面図	1/500	1	二次施工
A-12	植栽工平面図	1/500	1	二次施工
A-13～14	L型擁壁割付平面図(1)～(2)	図示	2	一次施工
A-15～16	L型擁壁割付展開図(1)～(2)	図示	2	一次施工
A-17	縦断図	H=1/500,V=1/100	1	共通
A-18～21	一次造成横断図(1)～(4)	1/100	4	一次施工
A-22～25	二次造成横断図(1)～(4)	1/100	4	二次施工
A-26	皿型可変側溝割付平面図	図示	1	二次施工
A-27	皿型可変側溝割付展開図	図示	1	二次施工
A-28～29	雨水排水設備工構造図(1)～(2)	図示	2	二次施工
A-30	擁壁工構造図	図示	1	一次施工
A-31～32	現場打擁壁構造図・配筋図(1)～(2)	図示	2	一次施工
A-33	防護柵構造図	図示	1	二次施工
A-34～36	耐震性貯水槽構造図(1)～(3)	図示	3	一次施工
A-37	植栽工構造図	図示	1	二次施工
A-38	撤去平面図	1/500	1	一次施工
計			38	

番号	図　面　名	縮尺	枚数	備考
国道歩道整備編				
B-1	歩道改修計画平面図	1/250	1	二次施工
B-2	舗装計画平面図	1/250	1	二次施工
B-3	構造物取壊し平面図	1/250	1	二次施工
B-4	歩道改修縦断図	H=1/500,V=1/100	1	二次施工
B-5	歩道改修標準横断図	1/50	1	二次施工
B-6～7	歩道改修横断図(1)～(2)	1/100	2	二次施工
B-8	歩道改修自由勾配側溝展開図	図示	1	二次施工
B-9	縁石水路詳細図	図示	1	二次施工
B-10	雨水排水設備工構造図	図示	1	二次施工
B-11	擁壁工構造図	図示	1	一次施工
B-12	防護柵工・道路付属施設工構造図	図示	1	二次施工
計			12	
敷地外周整備編				
C-1	計画高平面図	1/500	1	一次施工
C-2	雨水計画高平面図	1/500	1	一次施工
C-3	舗装平面図	1/500	1	一次施工
C-4	構造物取壊し工平面図	1/500	1	一次施工
C-5	北側境界部横断図	1/100	1	一次施工
C-6	南側境界部横断図	1/100	1	一次施工
C-7～9	東側境界部横断図(1)～(3)	1/100	3	一次施工
C-10	北側自由勾配側溝計画図	図示	1	一次施工
C-11～12	雨水排水設備工構造図(1)～(2)	図示	2	一次施工
計			12	
仮設計画編				
	地盤改良工仮設計画図（参考図）	図示	1	一次施工
計			1	

図　面　総　枚　数　：　63枚(一次施工33枚)

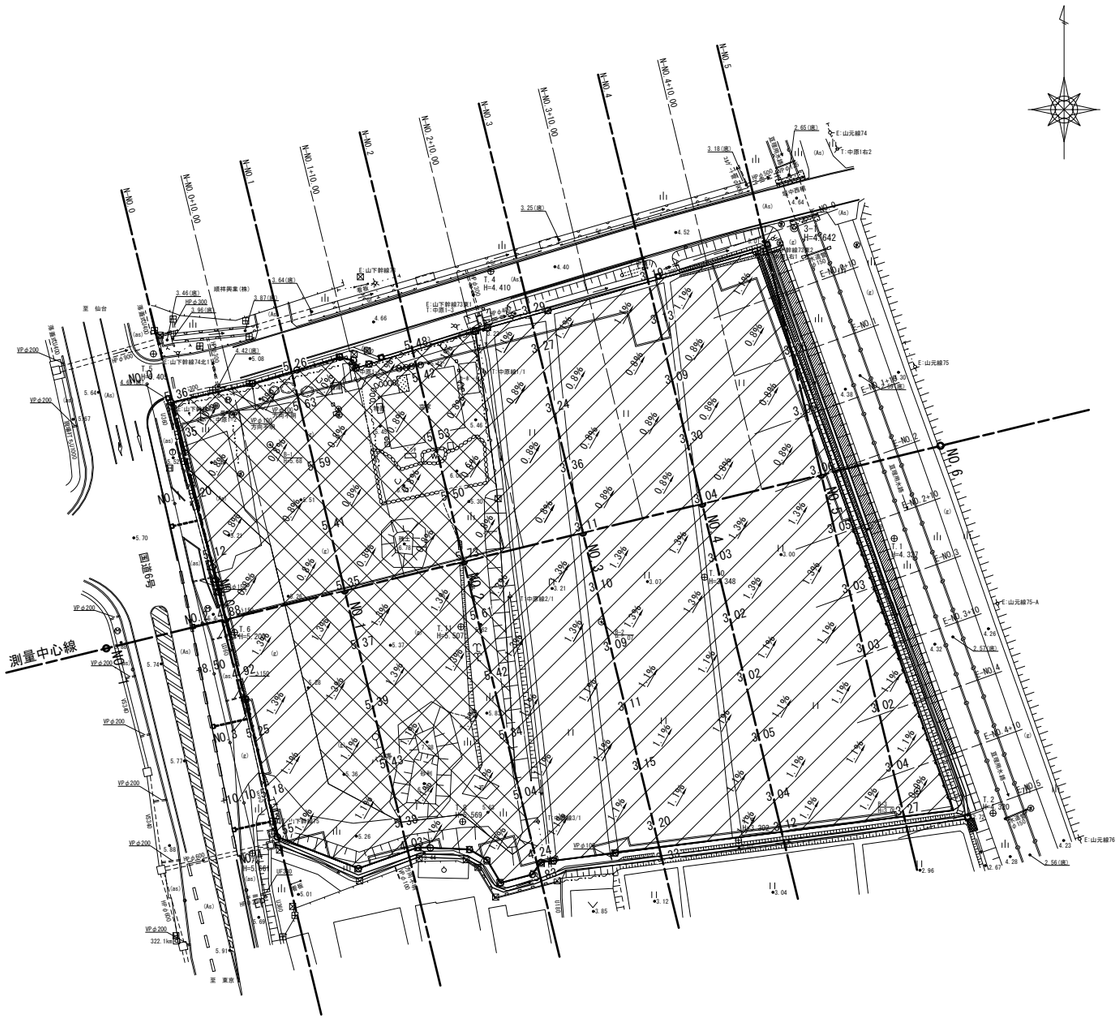
亘理地区行政事務組合

庁　舎　整　備　編



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堀上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	位置図・案内図		
縮尺	1:50,000 1:2,500	位置	
設計者		設計年度	令和 年度
亘理地区行政事務組合		図番	図面番号 / 地図番号 (A-1)

造成計画平面図　S=1：500



切土部

盛土部

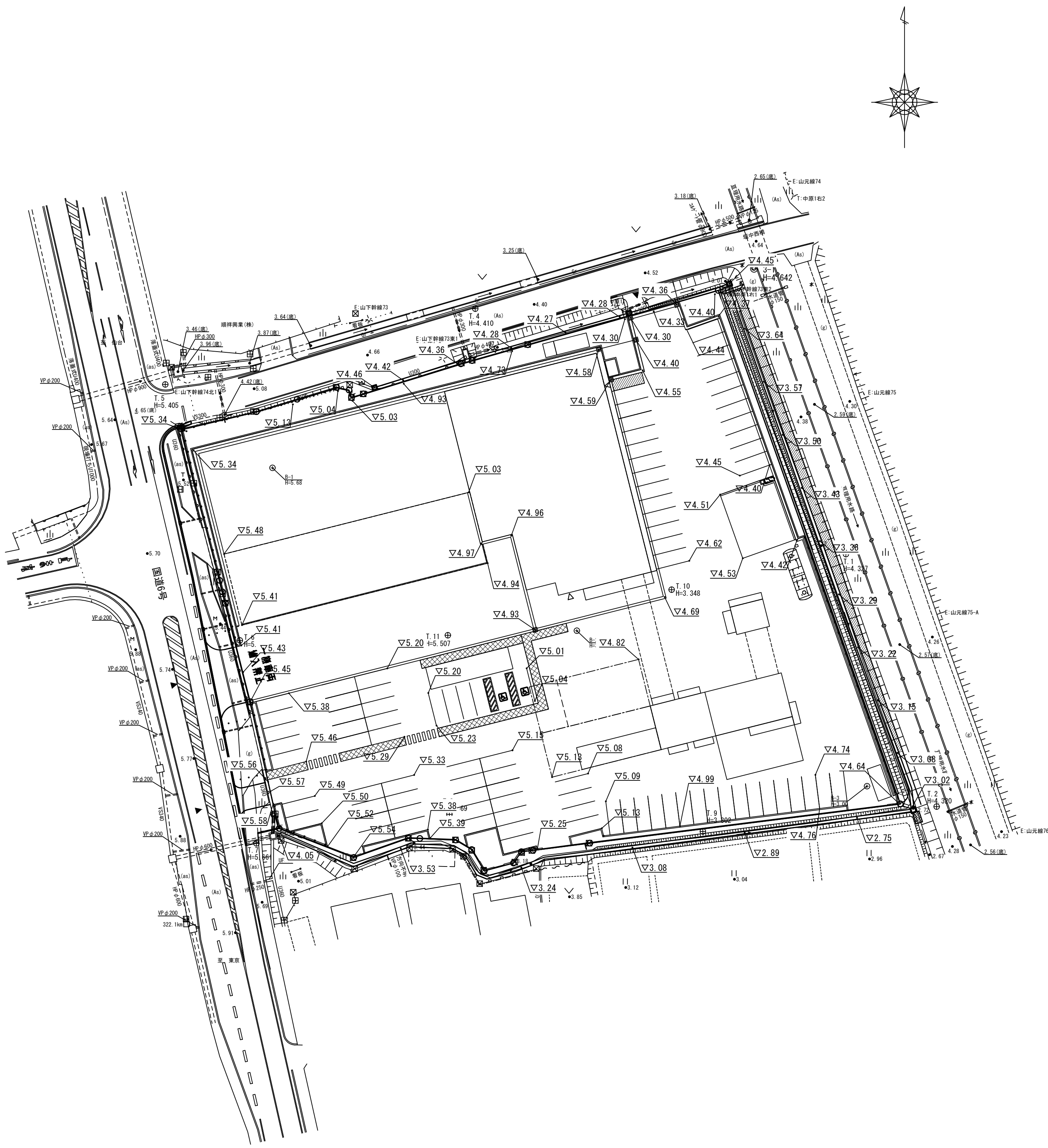
00.00　現況地盤高さ

FH=00.00　計画地盤高さ

0.0%　計画勾配（%）

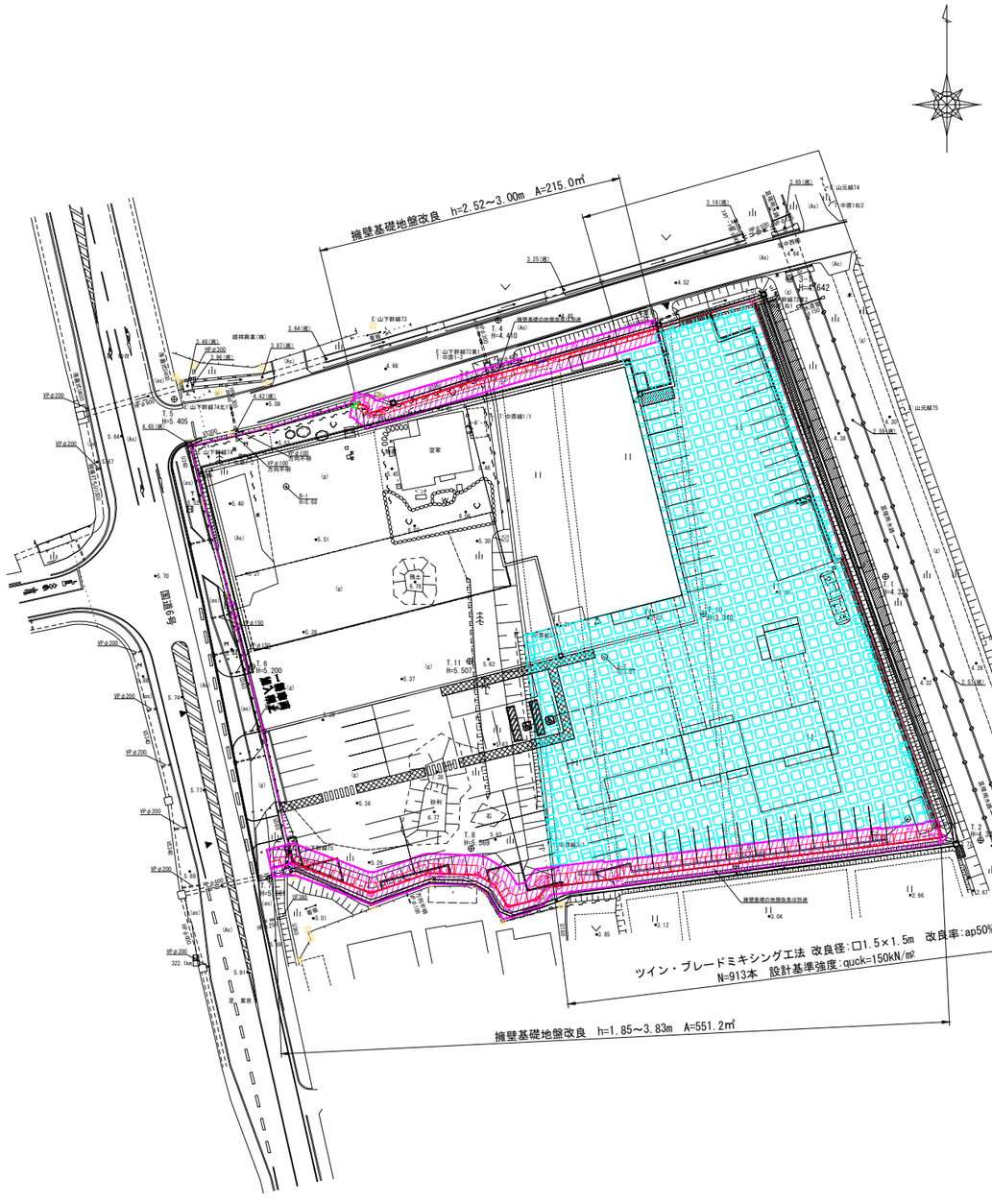
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	造成計画平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-2

計画高平面図　S=1：500

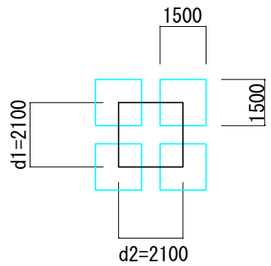


工事番号			
路 線 名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工 事 名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図 面 名	計画高平面図		
縮 尺	1:500	位置	
設 計 者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-4

地盤改良工平面図　S=1：500



標準配置図

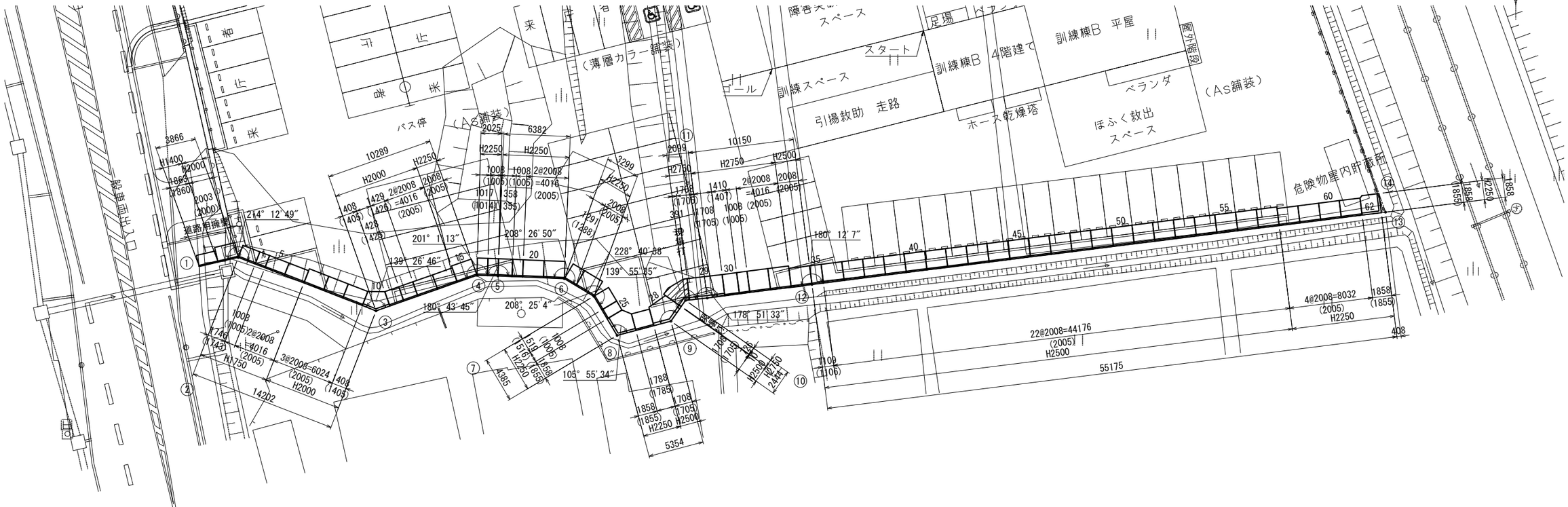


改良率ap=A/d1・d2
=1.5×1.5/2.1×2.1
=0.510→50%

※　地盤改良は、サンプリングデータを基に計画したものである。
施工時は、試料採取の上固化材の配合試験を行い、改良材の添加量を確定すること。

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	地盤改良工平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-7

L型擁壁割付平面図　S=1：200



数量表

宅地用大臣認定Ｌ型擁壁

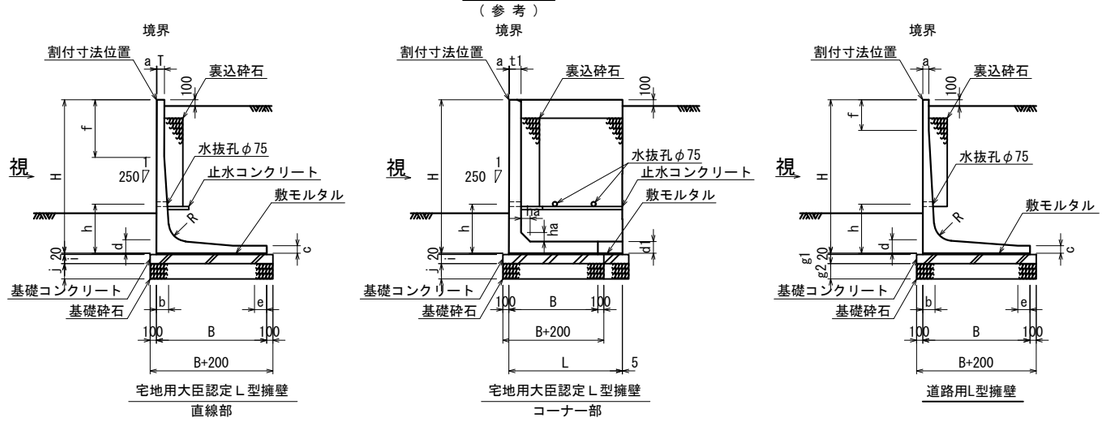
H	B	製品タイプ	製品長	本数	製品番号
1750	1250	標準品	L=2005	2	5, 6
		調整品	L=1005	1	4
			L=1743	1	3
2000	1450	標準品	L=2005	5	7-9, 13, 14
		調整品	L=1425	1	11
			L=1426	1	12
		コーナー品	L=1405/1405	1	10
2250	1650	標準品	L=2005	8	15, 20, 21, 23, 58-61
		調整品	L=1005	3	17, 19, 25
			L=1014	1	16
			L=1355	1	18
			L=1288	1	22
			L=1516	1	24
			L=1785	1	27
		コーナー品	L=1855/1855	2	26, 62
2500	1800	標準品	L=2005	23	34, 36-57
		調整品	L=1106	1	35
	1850	コーナー品	L=1705/1705	1	28
2750	2050	標準品	L=2005	2	32, 33
		調整品	L=1005	1	31
			L=1407	1	30
		コーナー品	L=1705/1705	1	29
			合　計	60	

道路用L型擁壁

H	B	製品タイプ	製品長	本数	製品番号
1400	1100	調整品	L=1860	1	1
2000	1450	標準品	L=2000	1	2
			合　計	2	

形状図　S=1：50

（参考）



寸法表

宅地用大臣認定Ｌ型擁壁（直線部）

H	B	T	a	b	c	d	e	f	R	m	n	必要地耐力
1750	1250	120	7	155	120	155	350	700	200	50	200	101 kN/m2
2000	1450		8	170		170	400		250	100	250	109 kN/m2
2250	1650		9	190		190	500					118 kN/m2
2500	1800		10	215		215	550	900	300			131 kN/m2
2750	2050		11	240		240	650		350			137 kN/m2

宅地用大臣認定Ｌ型擁壁（コーナー部）

H	B	θ	L	t1	d1	a	ha	i	j	必要地耐力
2000	1450	90°	1850	190	190	8	150	100	250	115 kN/m2
		135°	1400							112 kN/m2
2250	1650	90°	1850			9				138 kN/m2
		135°	1400							125 kN/m2
2500	1850	90°	2300	240	240	10	200			135 kN/m2
		110°	2000							135 kN/m2
		135°	1700							131 kN/m2
2750	2050	90°	2300			11				157 kN/m2
		110°	2000							152 kN/m2
		135°	1700							143 kN/m2

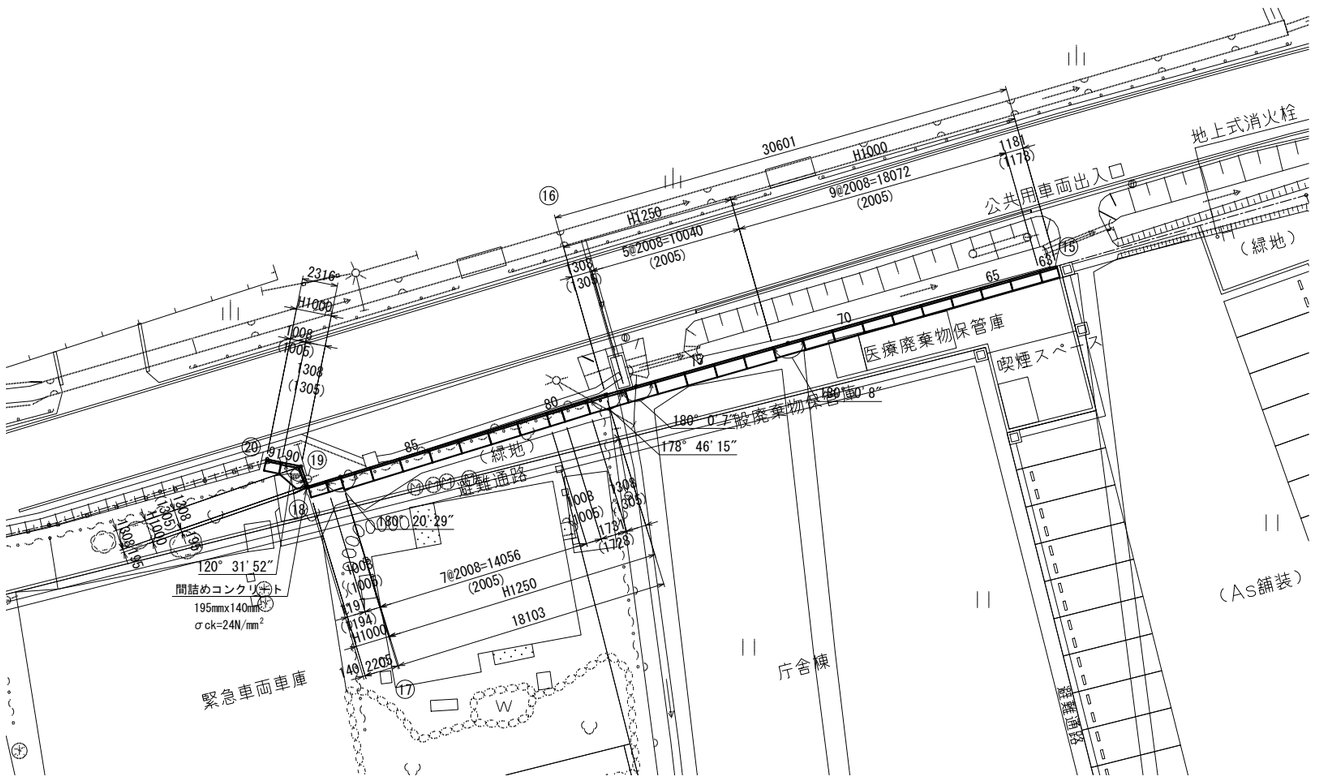
道路用L型擁壁

H	B	a	b	c	d	e	f	R	i	j	必要地耐力
1400	1100	100	120	120	140	350	400	200	100	200	62 kN/m2
2000	1450		160		180	300	600	250	150	250	87 kN/m2

※（　）内は、製品寸法を示す。
※ 擁壁天端高は、宅地高+100㎜とする。
※ 根入深さは、宅地用が地上高の20%かつ450㎜以上とし、道路用が500㎜＋擁壁底版付け根(d値)高以上とする。
※ 斜線部は、現場打を示す。
　尚、形状は現在暫定的な為、別途構造計算において決定すること。

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	L型擁壁割付平面図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 A-13

L型擁壁割付平面図　S=1：200



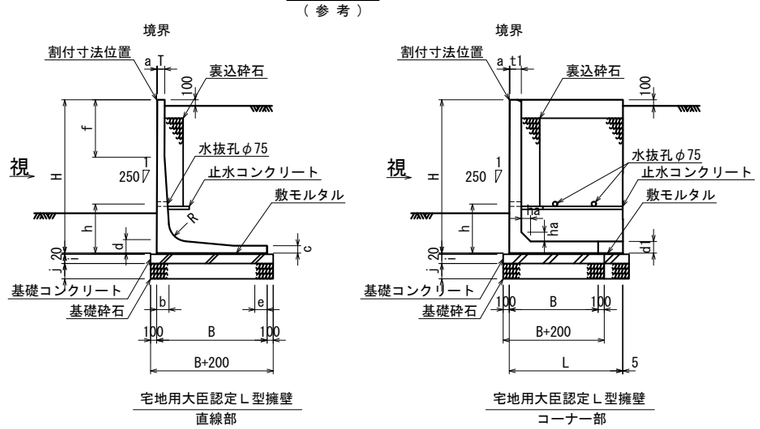
数量表

宅地用大臣認定L型擁壁

H	B	製品タイプ	製品長	本数	製品番号
1000	750	標準品	L=2005	9	64-72
		調整品	L=1005	2	88,91
			L=1178	1	63
			L=1194	1	89
		コーナー品	L=1305/1305	1	90
1250	900	標準品	L=2005	12	73-77,81-87
		調整品	L=1005	1	80
			L=1728	1	79
		コーナー品	L=1305/1305	1	78
		合計		29	

形状図　S=1/50

（参考）



寸法表

宅地用大臣認定L型擁壁（直線部）

H	B	T	a	b	c	d	e	f	R	i	j	必要地耐力
1000	750	120	4	130	110	130	250	500	150	50	200	65 kN/m2
1250	900		5									79 kN/m2

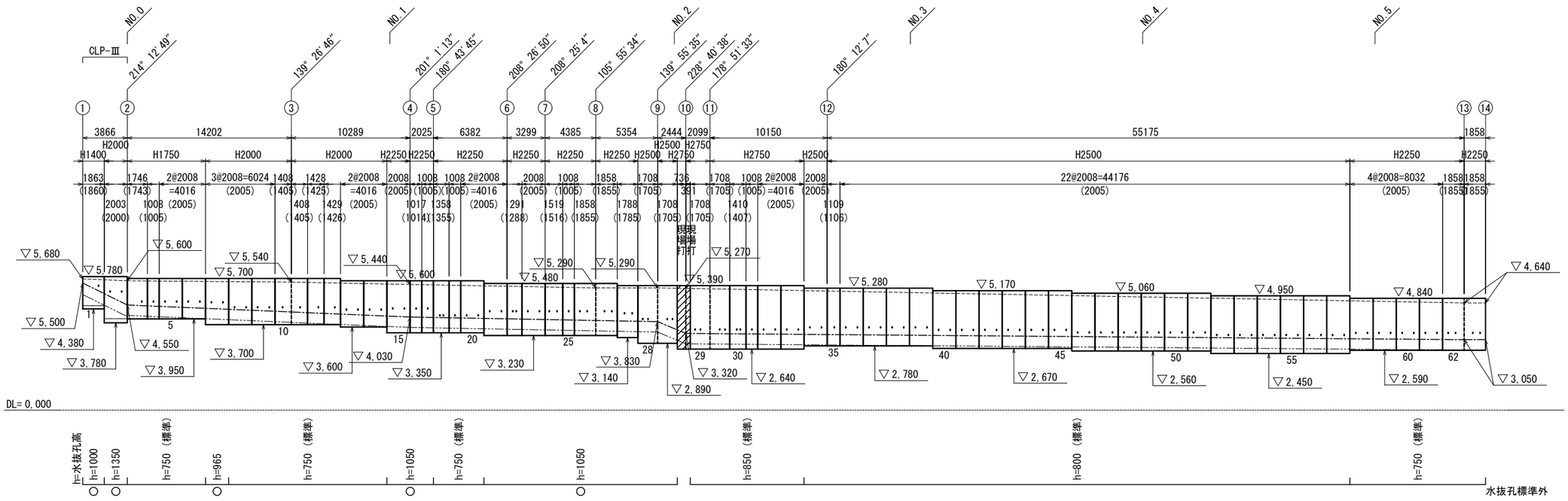
宅地用大臣認定L型擁壁（コーナー部）

H	B	θ	L	t1	d1	j	ha	i	j	必要地耐力
1000	750	90°	1300	145	145	4	120	50	200	59 kN/m2
		135°								65 kN/m2
1250	900	90°	1300			5				76 kN/m2
		135°								79 kN/m2

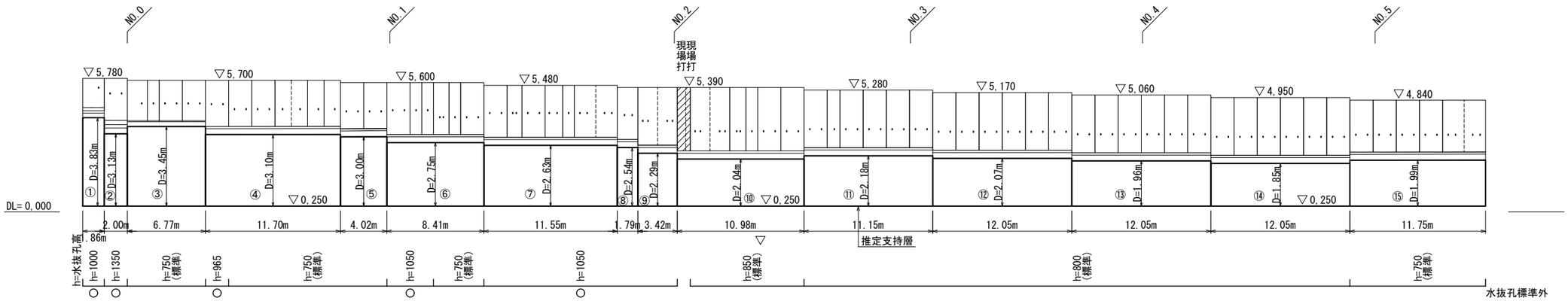
※（　）内は、製品寸法を示す。
※ 擁壁天端高は、宅地高+100mmとする。
※ 根入深さは、宅地用が地上高の20%かつ450mm以上とし、道路用が500mm＋擁壁底版付け根(d値)高以上とする。
※ 斜線部は、現場打を示す。
　尚、形状は現在暫定的な為、別途構造計算において決定すること。

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	L型擁壁割付平面図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-14

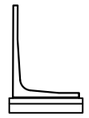
L型擁壁割付展開図(1)　V=1/100 H=1/200

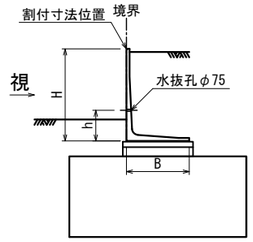


L型擁壁基礎地盤改良展開図(1)　V=1/100 H=1/200



※（　）内は、製品寸法を示す。
※ 擁壁天端高は、宅地高+100㎜とする。
※ 根入深さは、宅地用が地上高の20%かつ450㎜以上とし、道路用が500㎜＋擁壁底版付け根(d値)高以上とする。
※ 斜線部は、現場打を示す。
　尚、形状は現在暫定的な為、別途構造計算において決定すること。
※ 地盤改良の底面高は、想定である。施工時に砂質土層を確認し、改良底面とすること。



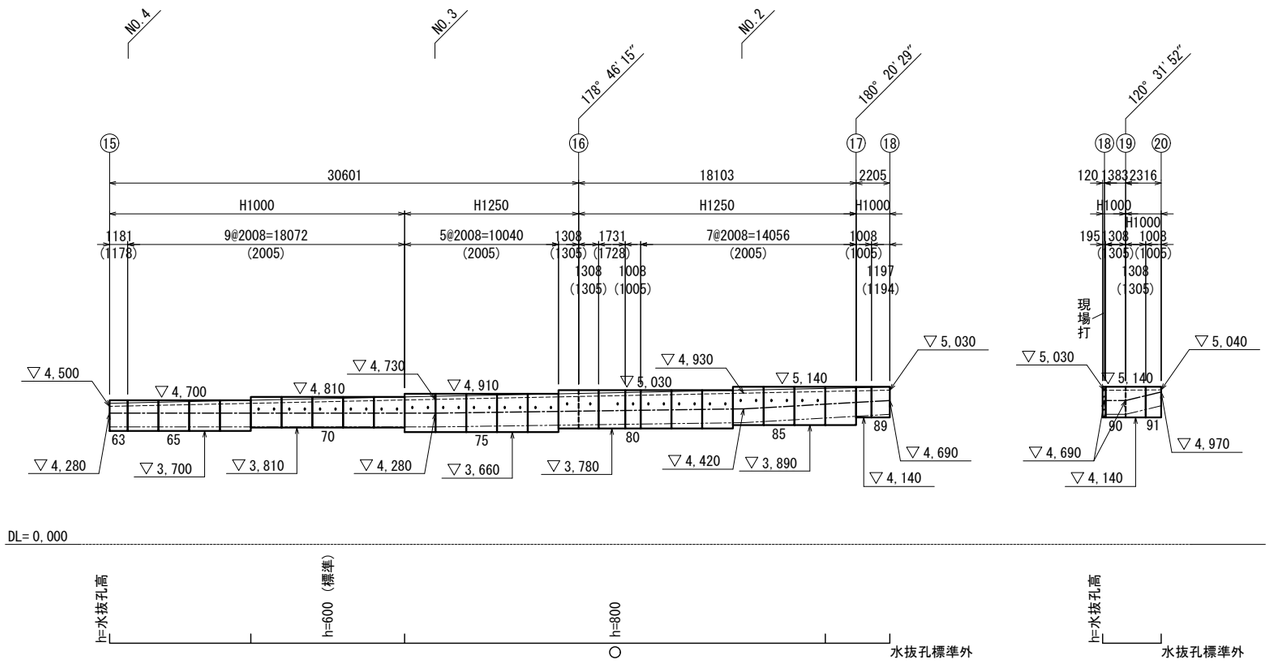


凡 例

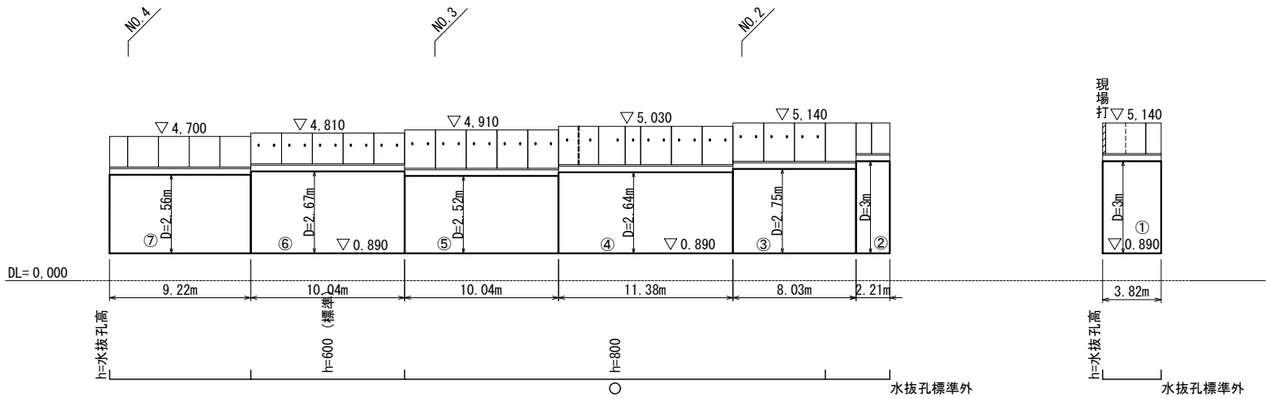
- ---------　背面地盤線
- -·-·-·-　前面地盤線
- -·-·-·-　必要根入線
- ———　底版付け根線
- ---------　基準線

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	L型擁壁割付展開図（1）		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-15

L型擁壁割付展開図(2)　V=1/100 H=1/200

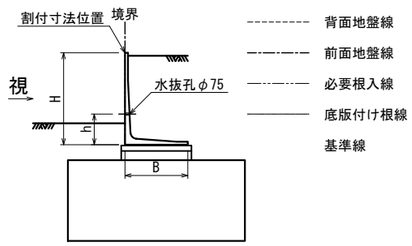


L型擁壁基礎地盤改良展開図(2)　V=1/100 H=1/200

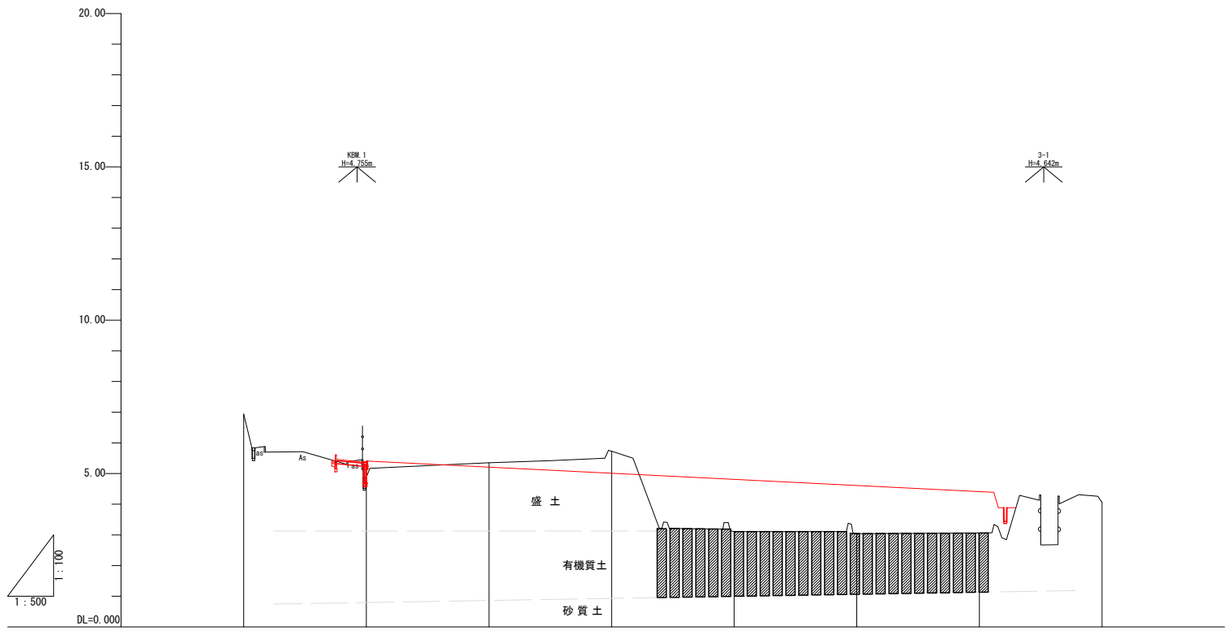


※（　）内は、製品寸法を示す。
※ 擁壁天端高は、宅地高+100㎜とする。
※ 根入深さは、宅地用が地上高の20%かつ450㎜以上とし、道路用が500㎜＋擁壁底版付け根(d値)高以上とする。
※ 斜線部は、現場打を示す。
　尚、形状は現在暫定的な為、別途構造計算において決定すること。
※ 地盤改良の底面高は、想定である。施工時に砂質土層を確認し、改良底面とすること。

凡例



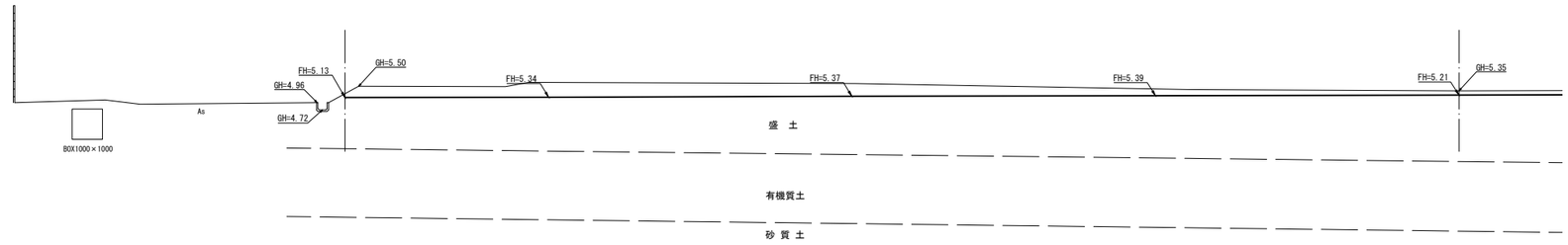
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	L型擁壁割付展開図（2）		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 A-16



勾　配			i=1.000% L=100.0m H=1.00m					
盛土高		0.53			1.70	1.57	1.35	
切土高			0.14	0.72				
計画高		5.41	5.21	5.01	4.81	4.61	4.41	
地盤高	6.94	4.88	5.35	5.73	3.11	3.04	3.06	4.06
追加距離	-20.000	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測　点	NO.-1	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6
曲　線								

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	縦断図		
縮　尺	V=1:100 H=1:500	位置	NO.-1～NO.6
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-17

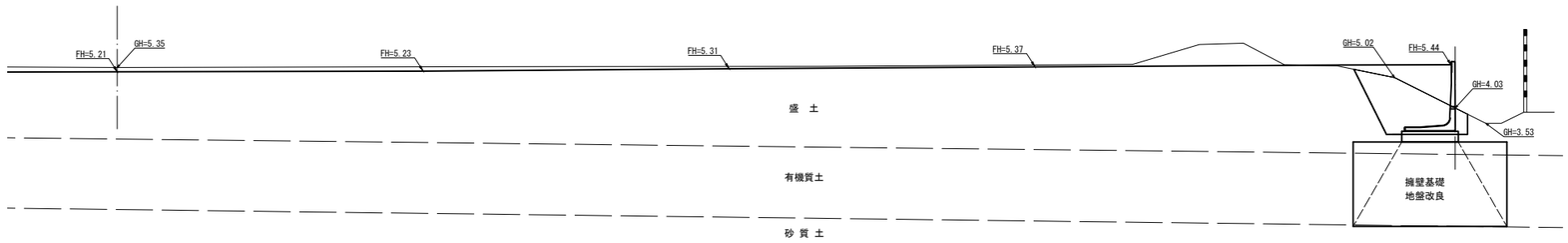
NO.1
GH=5.35
FH=5.21



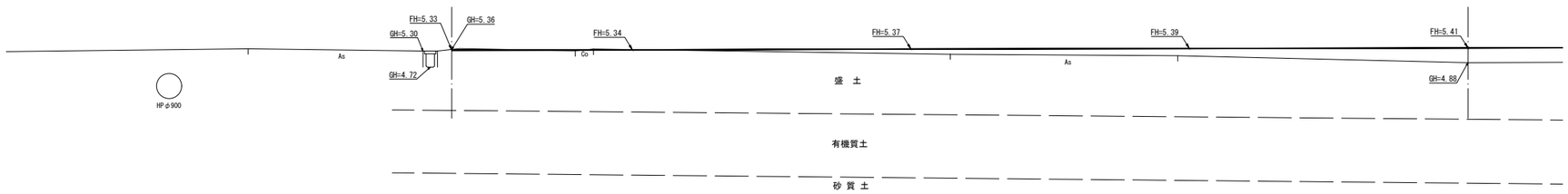
DL=3.00

NO.1
GH=5.35
FH=5.21

掘削 ＝	2.0
盛土 ＝	17.7
床掘 ＝	5.0
埋戻 ＝	3.9



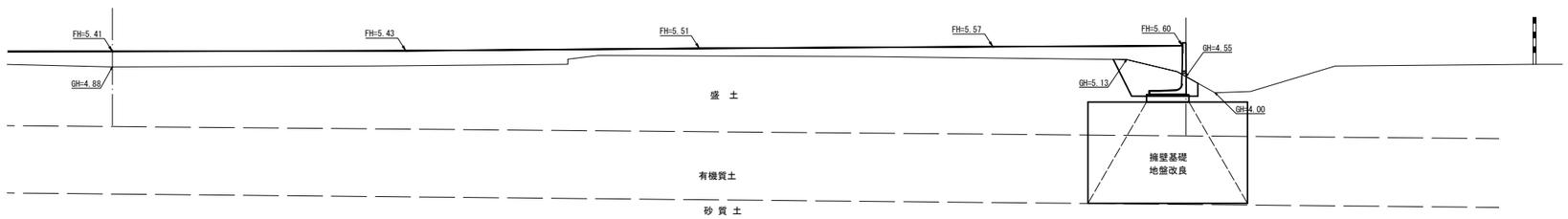
NO.0
GH=4.88
FH=5.41



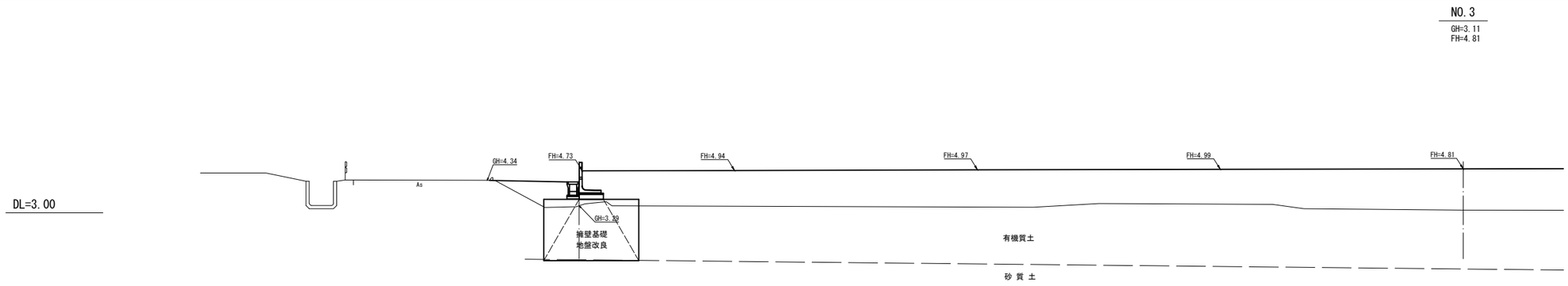
DL=3.00

NO.0
GH=4.88
FH=5.41

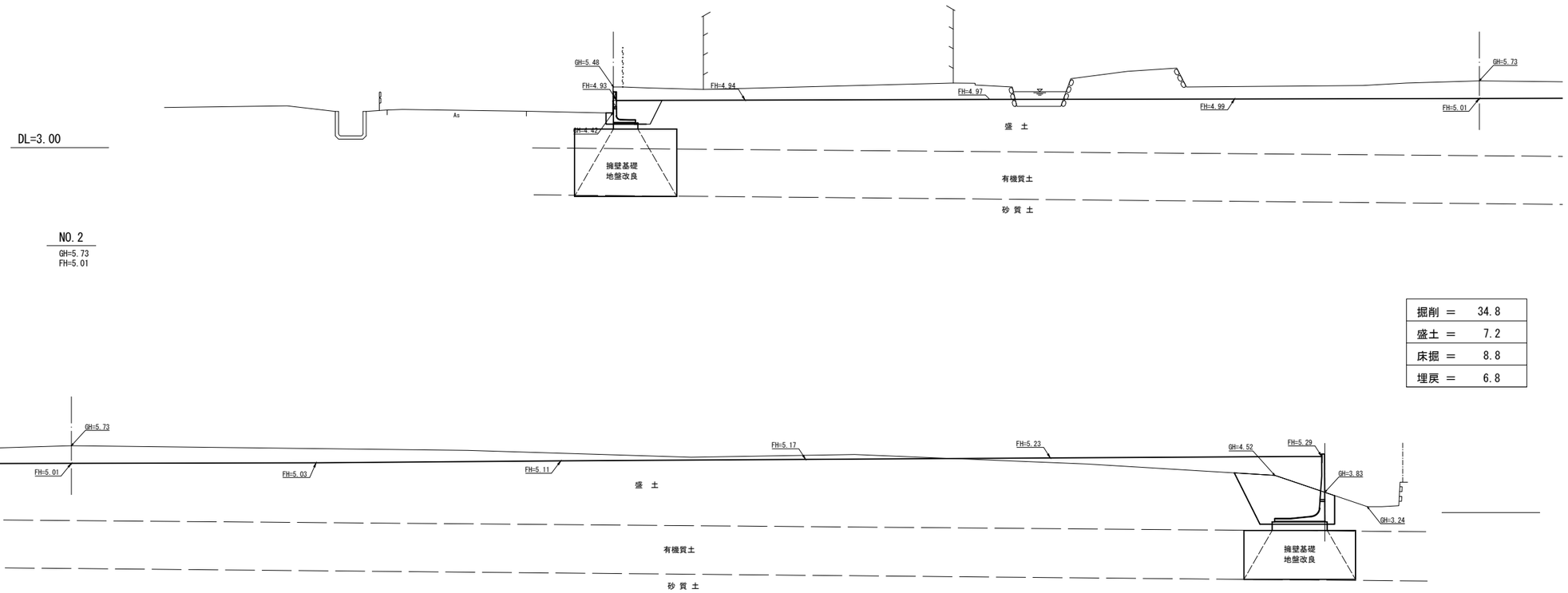
掘削 ＝	22.5
盛土 ＝	0.1
床掘 ＝	2.7
埋戻 ＝	2.1



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	一次造成横断図（１）		
縮尺	1:100	位置	No.0～NO.1
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-16



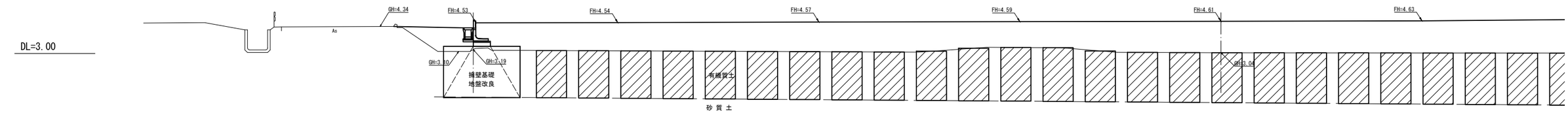
掘削 ＝	0.0
盛土 ＝	150.0
床掘 ＝	2.2
埋戻 ＝	1.1



掘削 ＝	34.8
盛土 ＝	7.2
床掘 ＝	8.8
埋戻 ＝	6.8

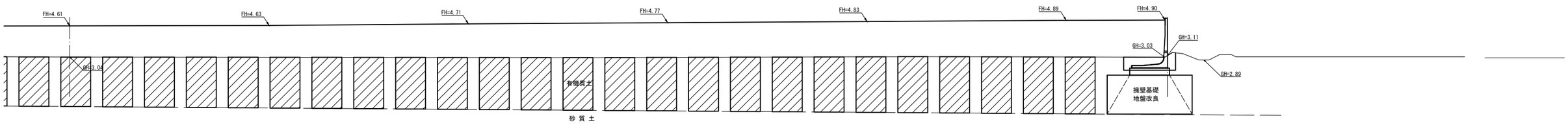
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	一次造成横断図（２）		
縮尺	1:100	位置	No.2～NO.3
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-19

NO. 4
GH=3.04
FH=4.61

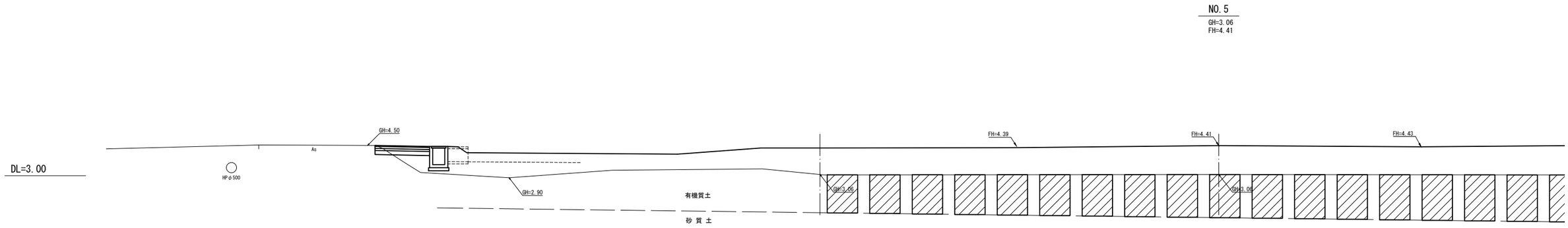


NO. 4
GH=3.04
FH=4.61

掘削 ＝	0.0
盛土 ＝	147.3
床掘 ＝	2.3
埋戻 ＝	1.2

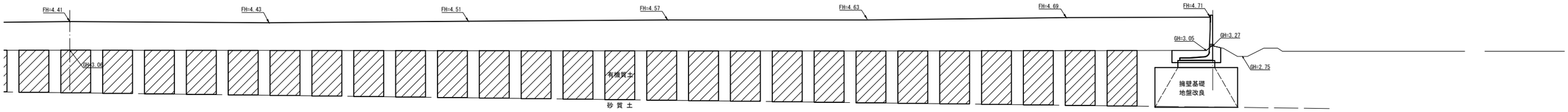


工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	一次造成横断図（３）		
縮尺	1:100	位置	No. 4
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-20



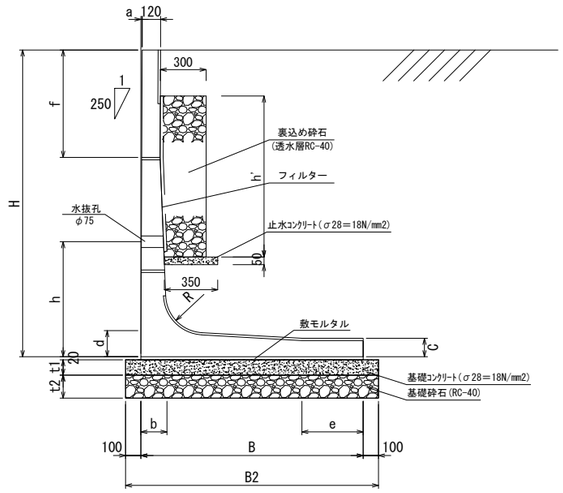
NO.5
GH=3.06
FH=4.41

掘削 ＝	0.0
盛土 ＝	113.7
床掘 ＝	2.1
埋戻 ＝	1.0



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	一次造成横断図（４）		
縮尺	1:100	位置	No.5
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-21

プレキャストL型擁壁 S=1:20
（大地震対応型）



	寸　法　表　＊単位は<mm>											
	H	B	L	a	b	c	d	e	f	h	R	h'
H1000	1000	750	2000	4	130	110	130	250	500	600	150	250
H1250	1250	900	2000	5								500
H1750	1750	1250	2000	7	155	120	155	350	700	750	200	950
H2000	2000	1450	2000	8	170		170	400			250	1150
H2250	2250	1650	2000	9	190		190	500				1400
H2500	2500	1800	2000	10	215		215	550		800	300	1600

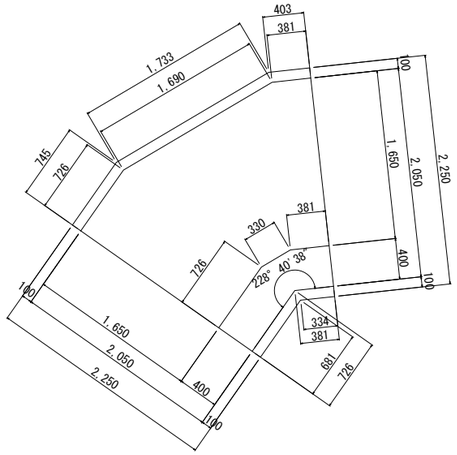
材　料　表　（10m当り）									
t1 (m)	t2 (m)	B2 (m)	使用枚数 (枚)	基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ (m3)	基礎砕石 (m2)	敷きﾓﾙﾀﾙ (m3)	基礎型枠 (m2)	裏込み砕石 (m3)	止水ｺﾝｸﾘｰﾄ (m3)
0.05	0.20	0.95	5.00	0.475	9.500	0.150	1.000	0.75	0.18
		1.10	5.00	0.550	11.000	0.180	1.000	1.51	
		1.45	5.00	0.725	14.500	0.250	1.000	2.82	
0.10	0.25	1.65	5.00	1.650	16.500	0.290	2.000	3.37	
		1.85	5.00	1.850	18.500	0.330	2.000	4.01	
		2.00	5.00	2.000	20.000	0.360	2.000	4.53	

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	擁壁工構造図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-30

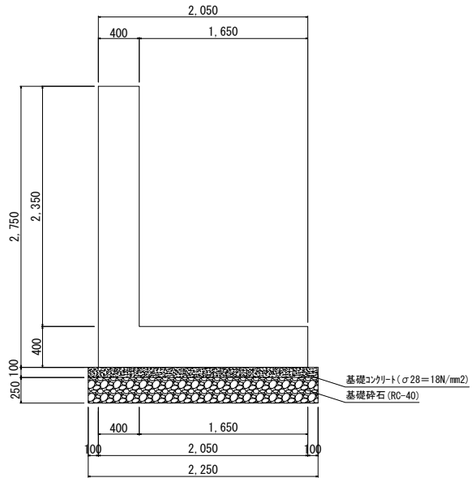
現場打擁壁構造図,配筋図(1) S=1:30
（敷地南側）

現場打擁壁構造図

平 面 図

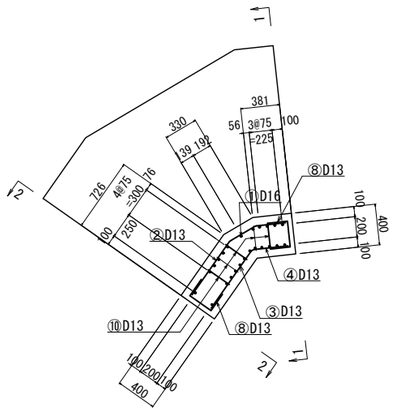


側 面 図

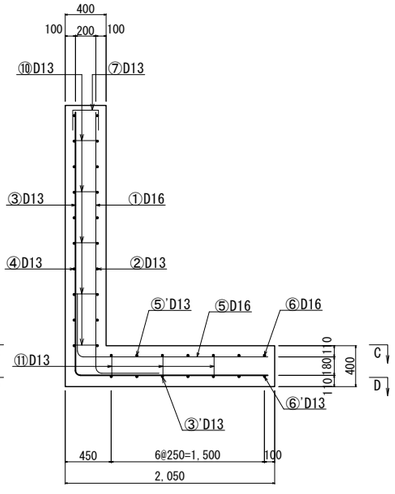


現場打擁壁配筋図

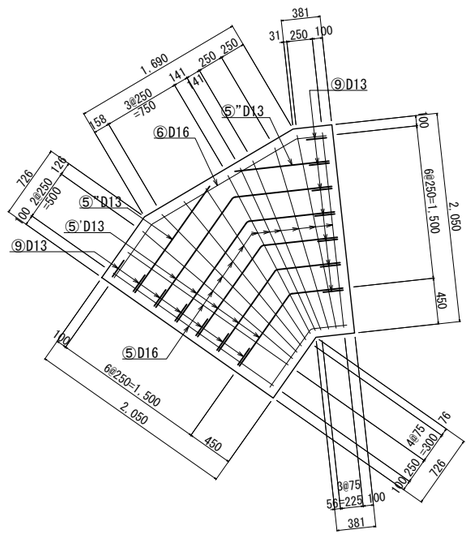
平 面 図



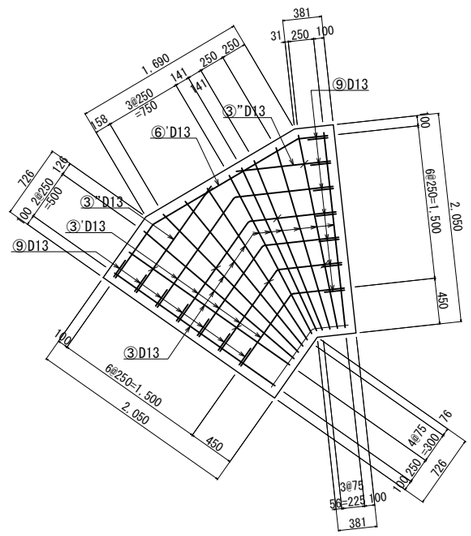
側 面 図(1-1)



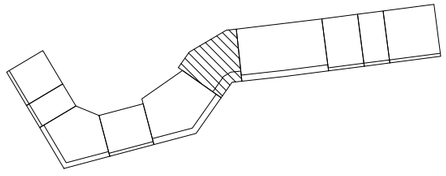
C-C（底版上面）

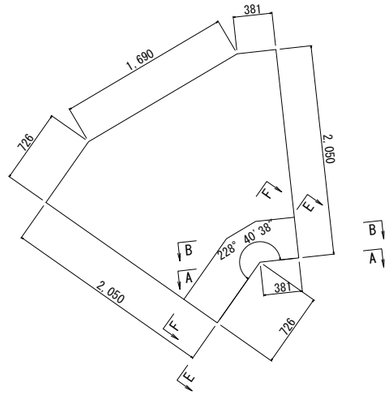


D-D（底版下面）



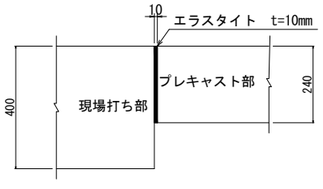
位置図





設　計　条　件	
載　荷　重	q ＝ 10 kN/m²
土 の 内 部 摩 擦 角	φ ＝ 25°
コ ン ク リ ー ト 設計基準強度	Fc ＝ 24 N/mm²
鉄　筋　の　種　類	SD345
型　枠　面　積	7.683 m²
コ ン ク リ ー ト 体　積	2.923 m³

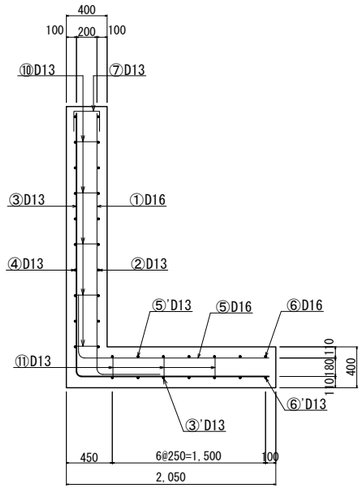
現場打ちとプレキャストの接合部詳細図　S=1:10



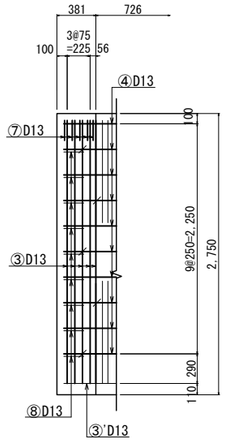
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	現場打擁壁構造図,配筋図(1)		
縮　尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-31

現場打擁壁構造図,配筋図(2) S=1:30
（敷地南側）

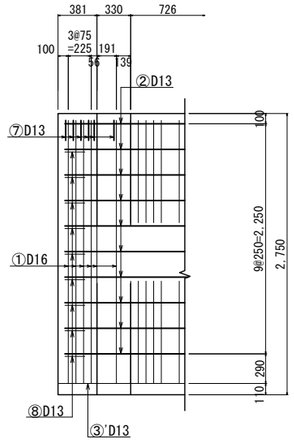
側 面 図(2-2)



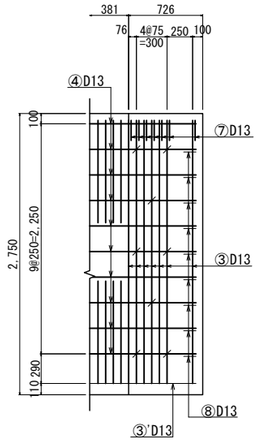
A-A（たて壁前面）



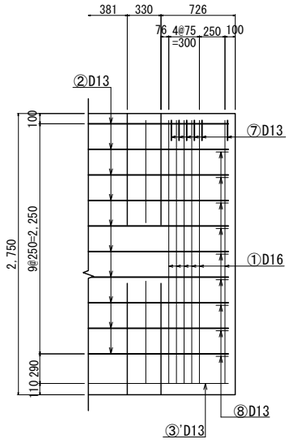
B-B（たて壁背面）



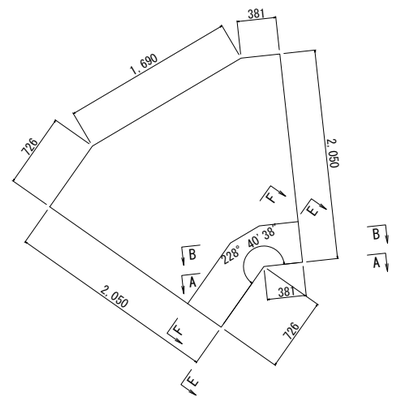
E-E（たて壁前面）

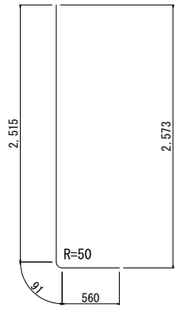


F-F（たて壁背面）

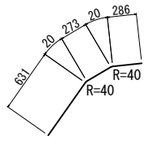


位置図

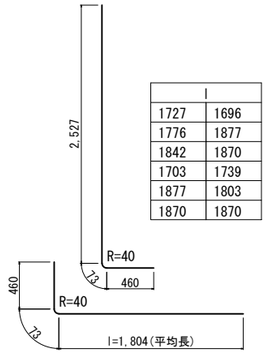




① 12-D16×3170

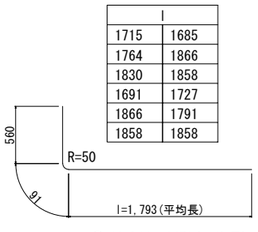


② 10-D13×1230



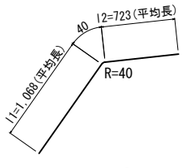
l	
1727	1696
1776	1877
1842	1870
1703	1739
1877	1803
1870	1870

③ 12-D13×5400(平均長)



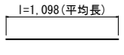
l	
1715	1685
1764	1866
1830	1858
1691	1727
1866	1791
1858	1858

⑤ 12-D16×2450(平均長)



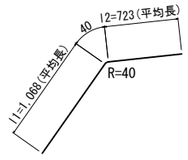
l1	l2
842	497
955	610
1068	723
1181	836
1294	949

⑤'5-D13×1840(平均長)



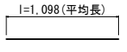
l	
1270	926

⑤"2-D13×1100(平均長)



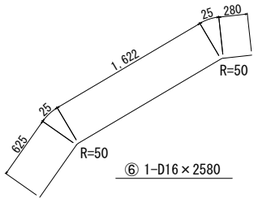
l1	l2
842	497
955	610
1068	723
1181	836
1294	949

③'5-D13×1840(平均長)

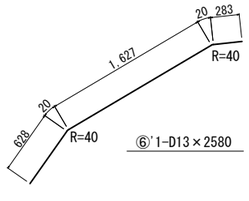


l	
1270	926

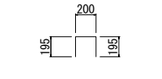
③"2-D13×1100(平均長)



⑥ 1-D16×2580



⑥'1-D13×2580



⑦ 12-D13×590



⑧ 18-D13×620



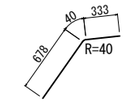
⑨ 14-D13×600



⑩ 13-D13×620



⑪ 8-D13×600



④ 10-D13×1060

種別	符号	径 mm	長さ mm	本数	単位質量 kg/m	1本当たりの質量 kg/本	質量 kg
鉄筋	①	D16	3170	12	1.56	4.945	59.340
	②	D13	1230	10	0.995	1.224	12.240
	③	D13	5400	12	0.995	5.373	64.476
	③'	D13	1840	5	0.995	1.831	9.155
	③"	D13	1100	2	0.995	1.095	2.190
	④	D13	1060	10	0.995	1.055	10.550
	⑤	D16	2450	12	1.56	3.822	45.864
	⑤'	D13	1840	5	0.995	1.831	9.155
	⑤"	D13	1100	2	0.995	1.095	2.190
	⑥	D16	2580	1	1.56	4.025	4.025
	⑥'	D13	2580	1	0.995	2.567	2.567
	⑦	D13	590	12	0.995	0.587	7.044
	⑧	D13	620	18	0.995	0.617	11.106
	⑨	D13	600	14	0.995	0.597	8.358
	⑩	D13	620	13	0.995	0.617	8.021
	⑪	D13	600	8	0.995	0.597	4.776
	鉄筋重量						261.057 kg

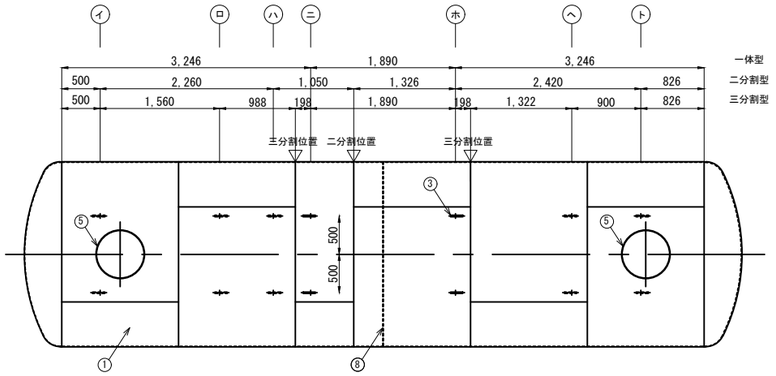
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	現場打擁壁構造図,配筋図(2)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 A-32

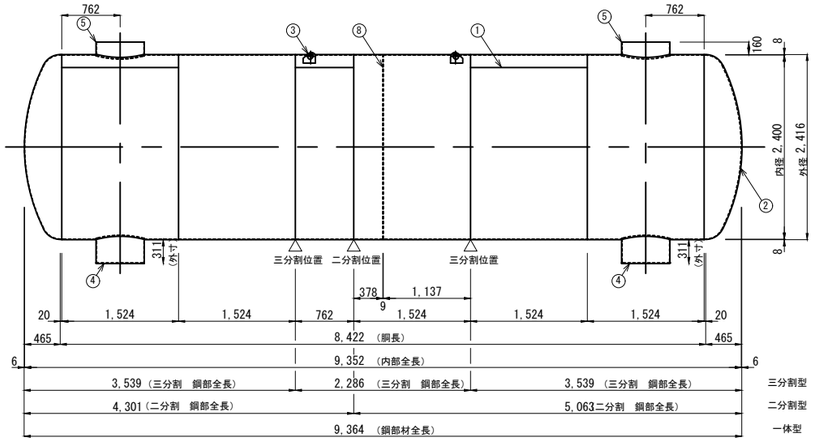
耐震性貯水槽組立図 S=1:40
（40m3級）

No.	名　　称	材　　質	数　量	仕　　様	参照図番	備　　考
1	胴板	ＳＳ４００	5.5	t　8	―――	ＪＩＳ公差※1
2	鏡板	ＳＳ４００	2	t　6	―――	ＪＩＳ公差
3	吊り金具	ＳＳ４００	4～12	t19	419-051	
4	集水ピット	ＳＳ４００	2	―――	419-053	
5	吸管投入孔	ＳＳ４００	2	―――	419-052	
6	調整金具	ＳＳ４００	2	―――	419-052	
7	梯子取付金具	SUS304(SS400)	4	t6(t9)	419-051	
8	補強リング	ＳＳ４００	1	t9（ｔ8）×125	419-051-01	上下にR50切欠き有り
9	給水口	SUS304(SS400)	0～2	20A～50A	419-052	オプション

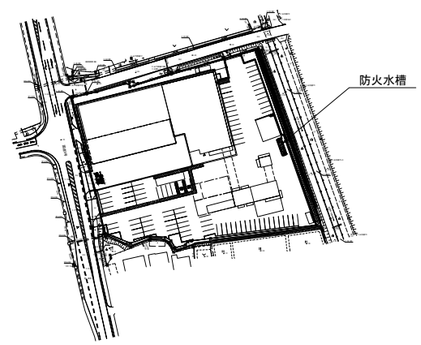
吊金具の位置

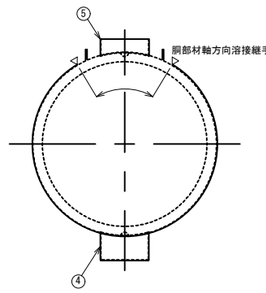
分割方法	取付位置				
一体型	ニ			ホ	
二分割	イ		ハ	ホ	ト
三分割	イ	ロ	ニ	ホ	ヘ　ト

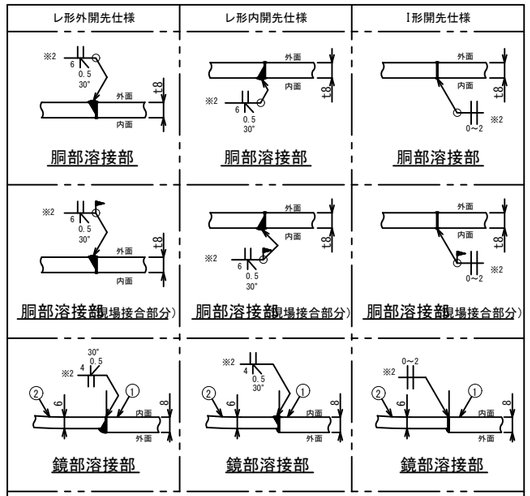


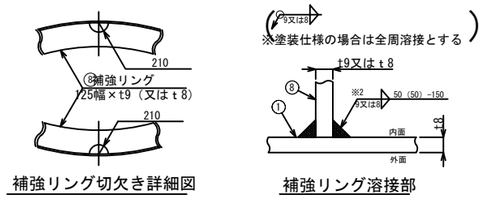


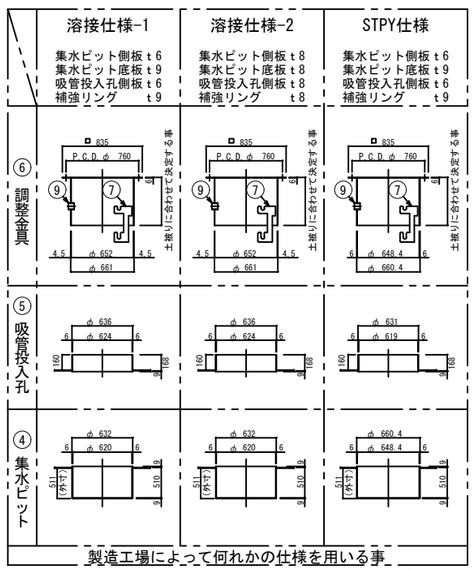
防火水槽位置図









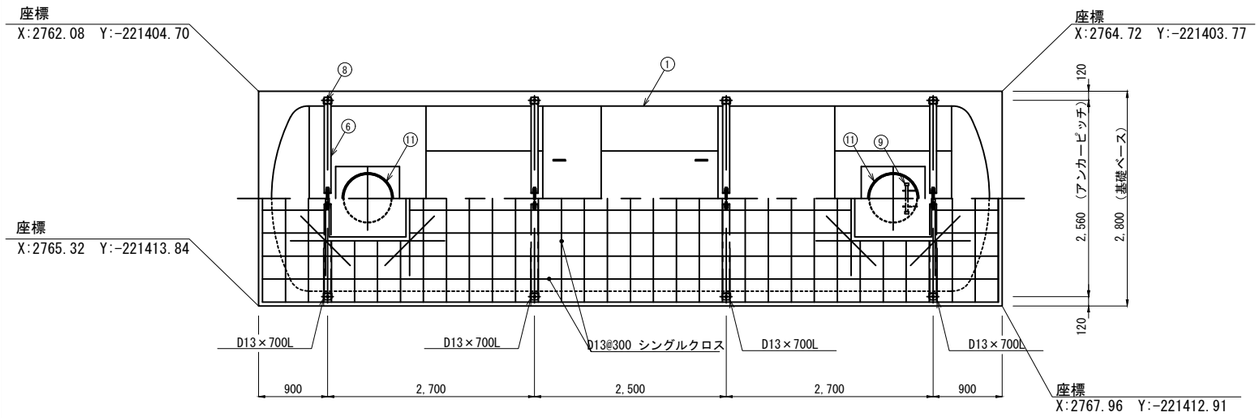


縮尺：FREE

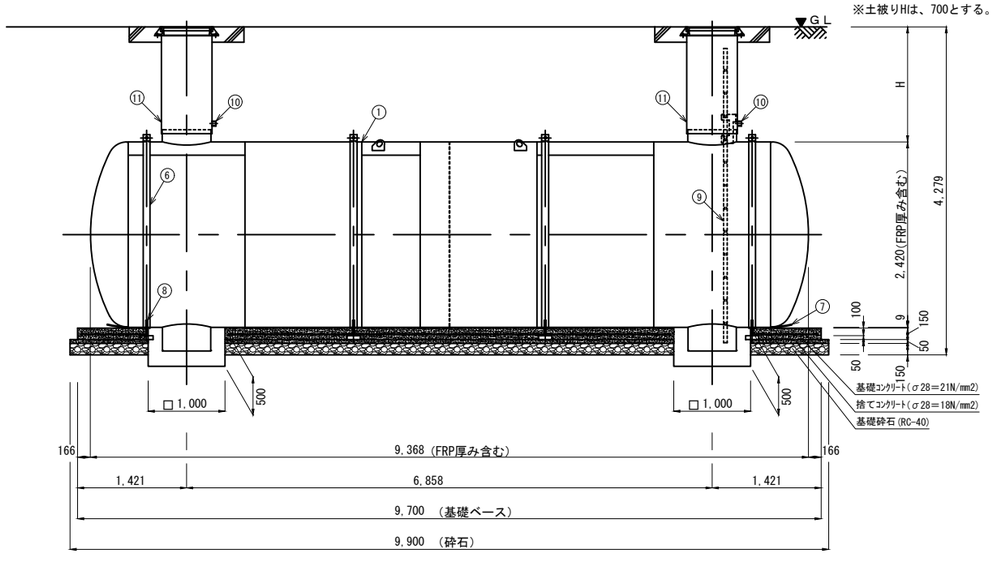
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	耐震性貯水槽構造図（１）		
縮　尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 A-34

Ｎｏ.	名　　称	材　質	数 量	仕　様	備　　考
1	本体	SS400	1	t8×φ2400	
2	吸管投入孔鉄蓋	鋳鉄	2	φ６００	客先仕様による
3	調整リング	コンクリート	0～2	φ６００	オプション
4	マンホール高さ調節ボルト、ナット	メッキ、ＳＳ４００	0～8組	M16	寸切りボルト及びナット、HASS規格マンホール取付のときに使用
5	保護ゴムシートＡ	ゴム	4	W120×t3	固定バンド用
6	固定バンド	ＳＳ４００	4	―――	
7	保護ゴムシートＢ	ゴム	１式	W400×t9	
8	アンカーボルト	SS400	8	M24	内作品
9	梯子	FRP又はアルミ	1	―――	オプション、全長は埋設深さにより変わる
10	給水口ソケット	SUS304（SS400）	0～2	20A～50A	オプション
11	調整金具	SS400	2	―――	

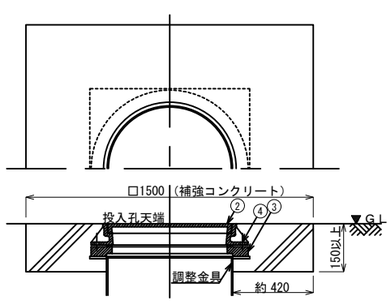
耐震性貯水槽平面図 S=1:40



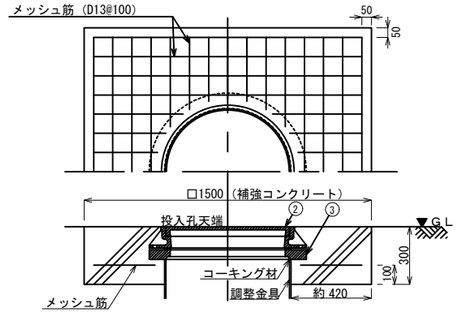
耐震性貯水槽断面図 S=1:40



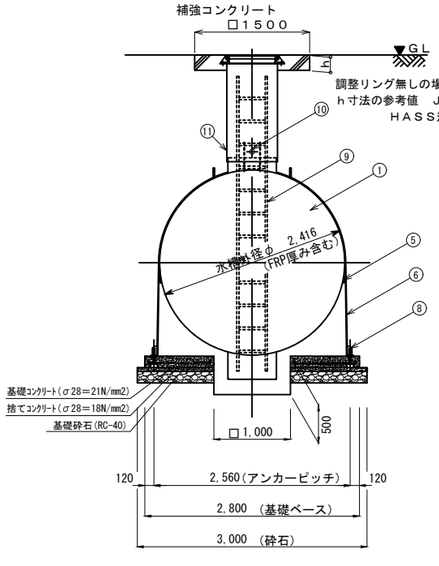
補強コンクリート部断面詳細 S=1:20
（マンホール受け有仕様　参考図）



補強コンクリート部断面詳細 S=1:20
（マンホール受け無仕様　参考図）

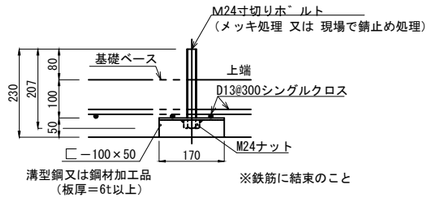


補強コンクリート
□１５００

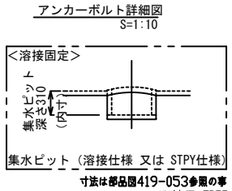


本紙使用条件（標準仕様）

土被り（m）	地下水位（m）
0.35	0.30　以上
0.4	0.30　以上
0.5	0.20　以上
0.6	0.10　以上
0.7	0　以上
0.8	0　以上
0.9	0　以上
1.0	0　以上
1.1	0　以上
1.2	0　以上
1.3	0　以上
1.4	0　以上
1.5	0　以上

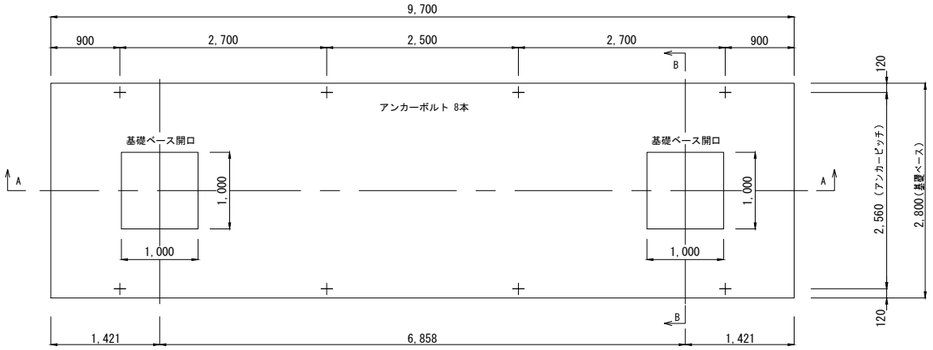


アンカーボルト詳細図
S=1:10

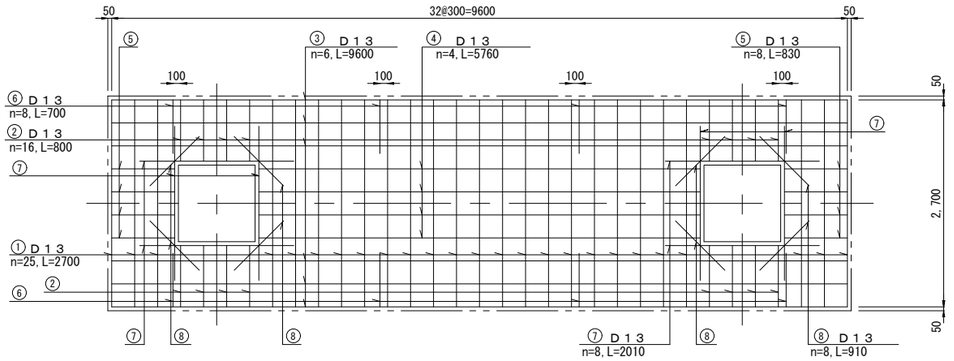


工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	耐震性貯水槽構造図（２）		
縮　尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 A-35

平面図 S=1:40



配筋図 S=1:40

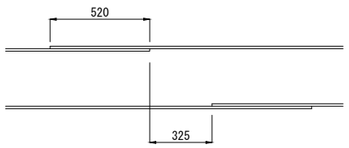


鉄 筋 重 量 表

記 号	径	長 さ	本 数	単位重量	一本当り重量	質 量 (kg)	重 量 (N)	摘 要
1	D13	2700	25	0.995	2.687	67.175	658.32	―――
2	D13	800	16	0.995	0.796	12.736	124.81	―――
3	D13	9600	6	0.995	9.552	57.312	561.66	―――
4	D13	5760	4	0.995	5.731	22.924	224.66	―――
5	D13	830	8	0.995	0.826	6.608	64.76	―――
6	D13	700	8	0.995	0.697	5.576	54.64	―――
7	D13	2010	8	0.995	2.000	16.000	156.80	―――
8	D13	910	8	0.995	0.905	7.240	70.95	―――
	合 計	D13			195.571	kg	(1916.60	N)
	総重量				195.571	kg	(1916.60	N)

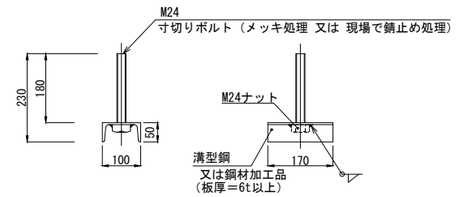
※ D13、SD295以上を使用
※ 鉄筋重量表は継手を考慮しない場合の重量としている。

継手詳細図 S=1:10



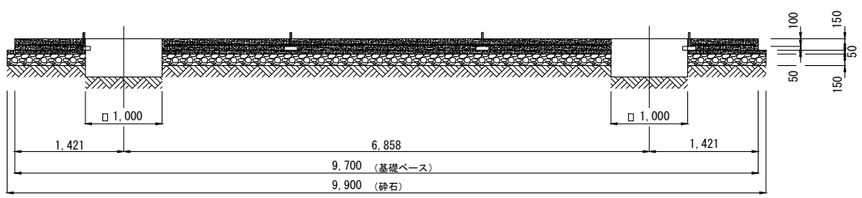
※継手長さは40d以上、隣合う継手の位置は25d以上とする。

アンカーボルト詳細図 S=1:8

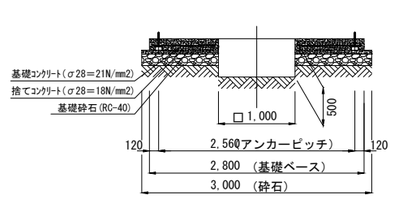


※鉄筋に結束のこと

A－A断面図 S=1:40

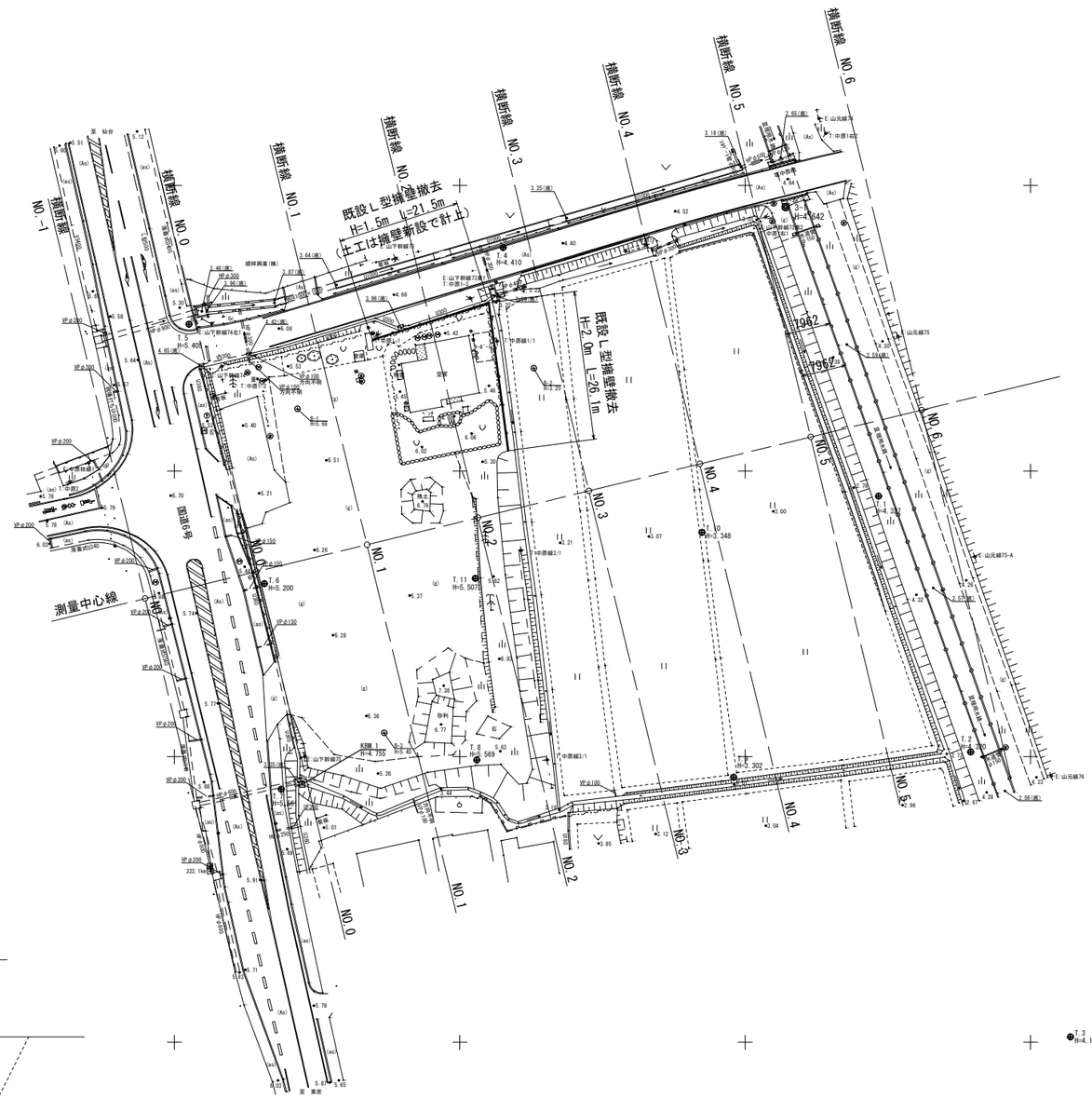


B－B断面図 S=1:40

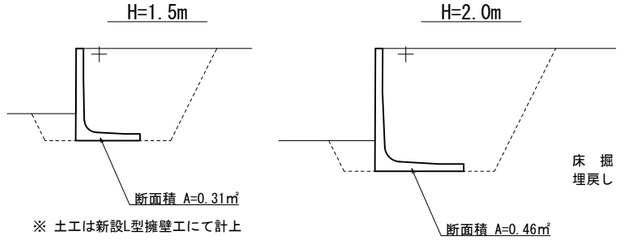


工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	耐震性貯水槽構造図（３）		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-36

撤去平面図　S=1：500



既設Ｌ型擁壁撤去断面図 S=1:50



※ 土工は新設L型擁壁工にて計上

床　掘　4.7㎥
埋戻し　5.2㎥

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	撤去平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 A-38

敷　地　外　周　整　備　編

計画高平面図　S=1：500



工事番号			
路 線 名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工 事 名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図 面 名	計画高平面図		
縮　　尺	1:500	位置	
設 計 者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合	図番	成果番号 ／	当該番号 C-1

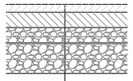
雨水計画平面図　S=1：500



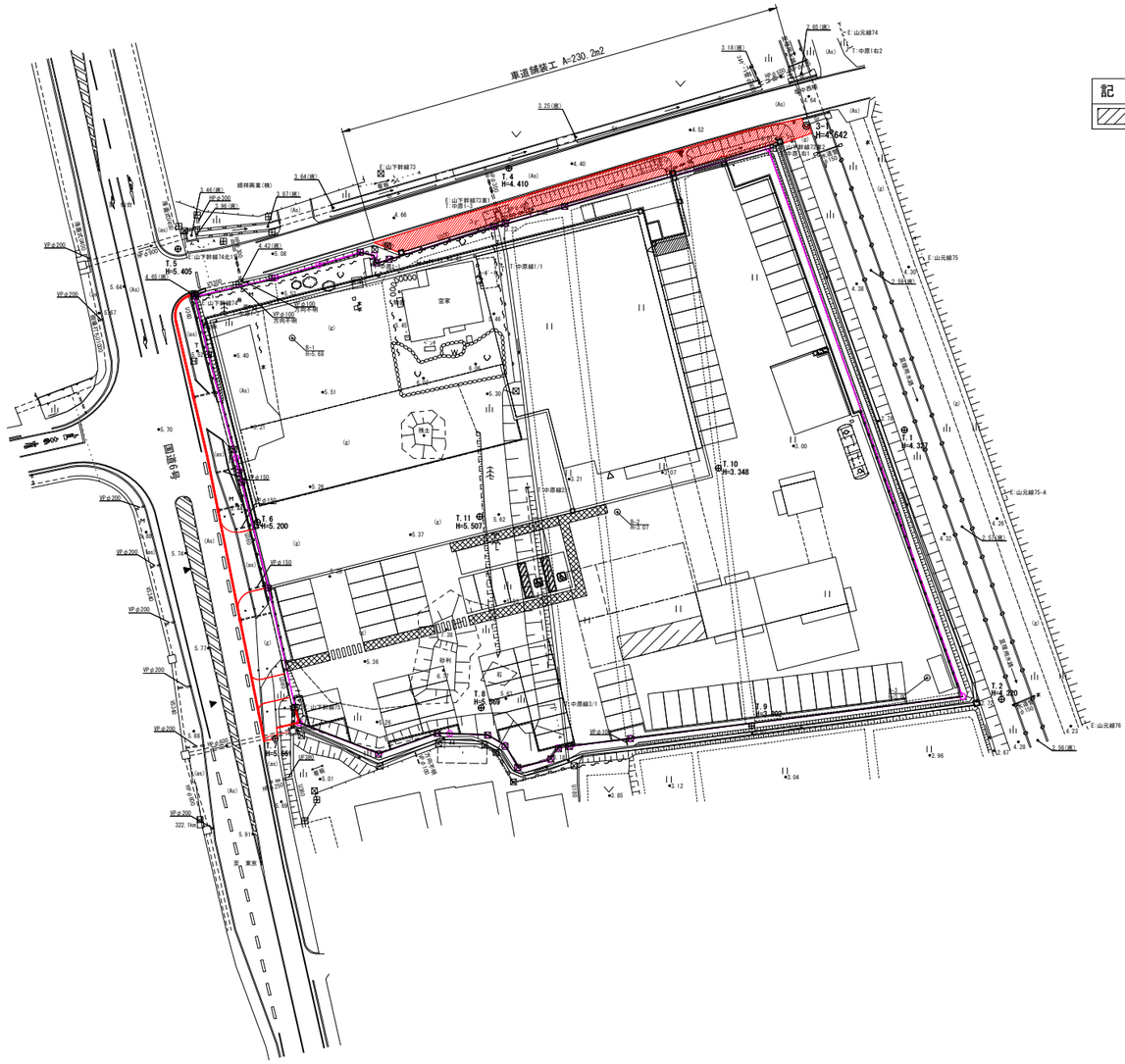
工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	雨水計画高平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-2

舗装平面図　S=1：500

町道舗装



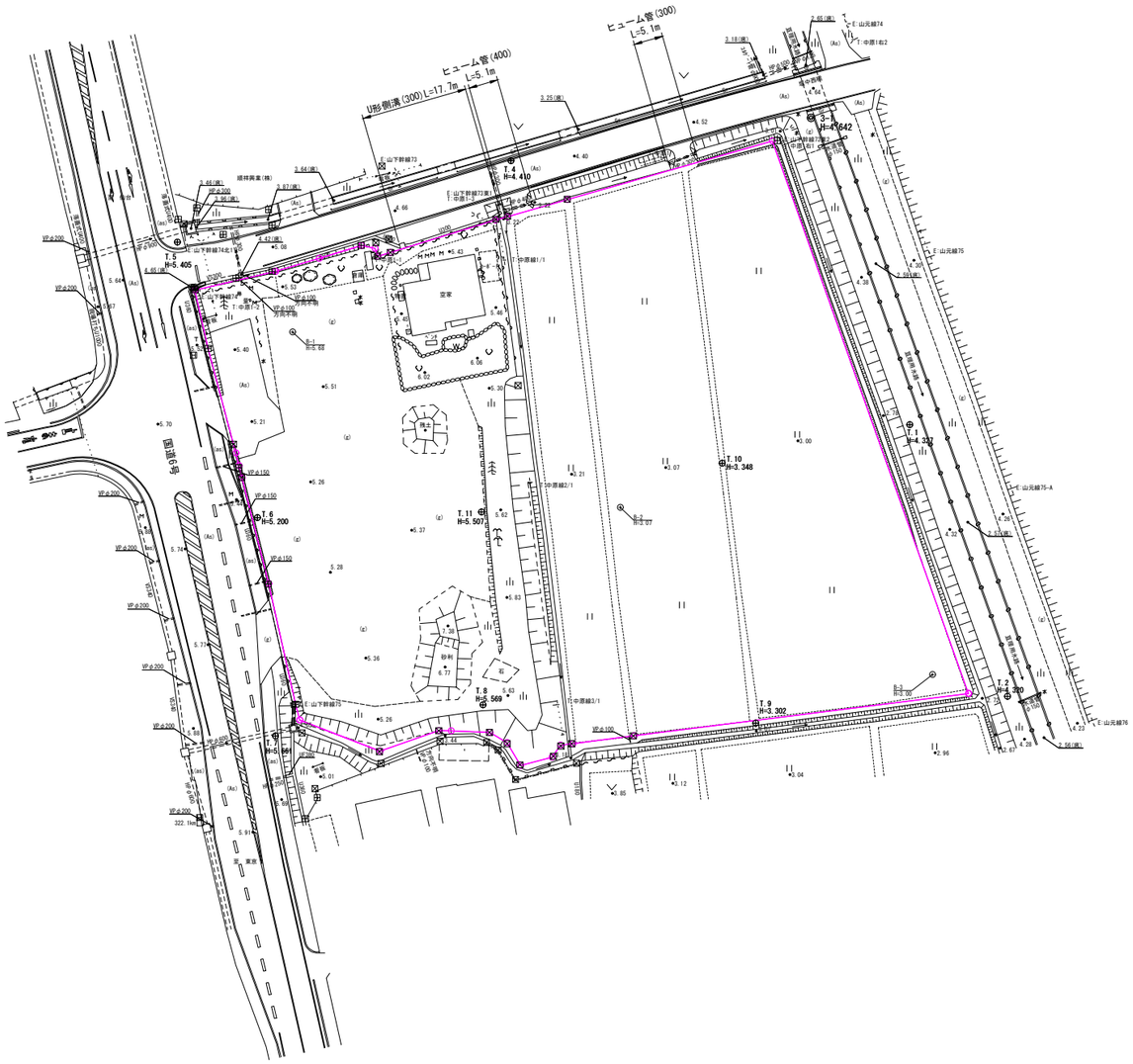
表層	再生密粒度アスファルト(20F)	t=5cm
上層路盤	アスファルト安定処理	t=10cm
上層路盤	粒調砕石 (M-40)	t=10cm
下層路盤	再生切込砕石 (RC-40)	t=20cm



記　号	種　別	面　積
	車道舗装工	230.2㎡

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	舗装平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-3

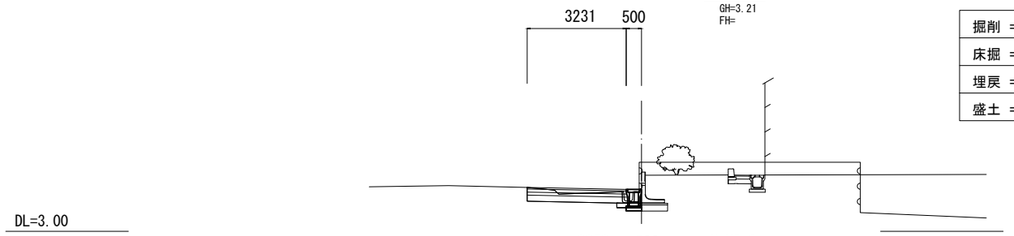
構造物取壊し平面図　S=1：500



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	構造物取壊し工平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-4

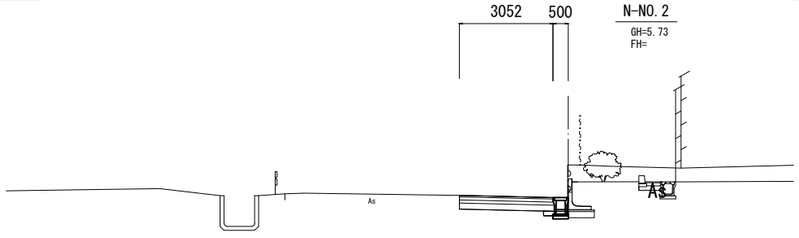
北側境界部横断図

N-NO.2+10.00
GH=3.21
FH=



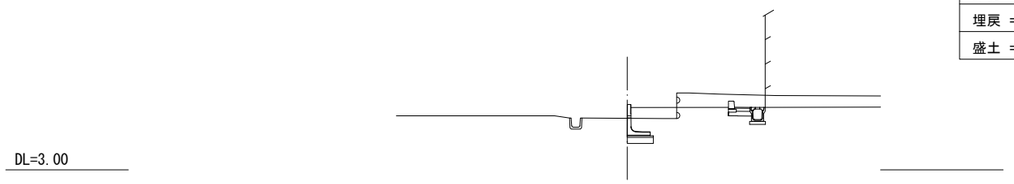
掘削 ＝	1.2
床掘 ＝	0.2
埋戻 ＝	0.1
盛土 ＝	0.0

N-NO.2
GH=5.73
FH=



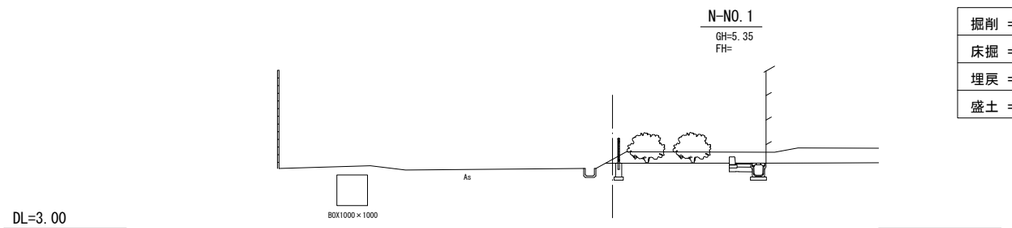
掘削 ＝	1.6
床掘 ＝	0.2
埋戻 ＝	0.1
盛土 ＝	0.0

N-NO.1+10.00
GH=5.42
FH=



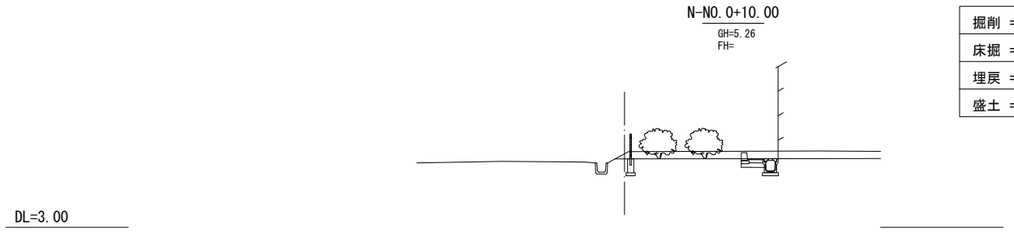
掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.0

N-NO.1
GH=5.35
FH=



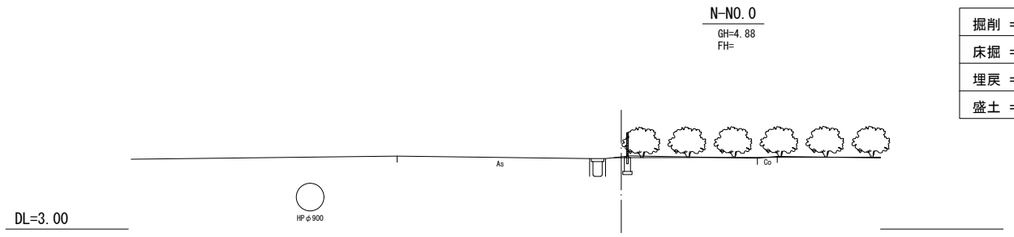
掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.0

N-NO.0+10.00
GH=5.26
FH=



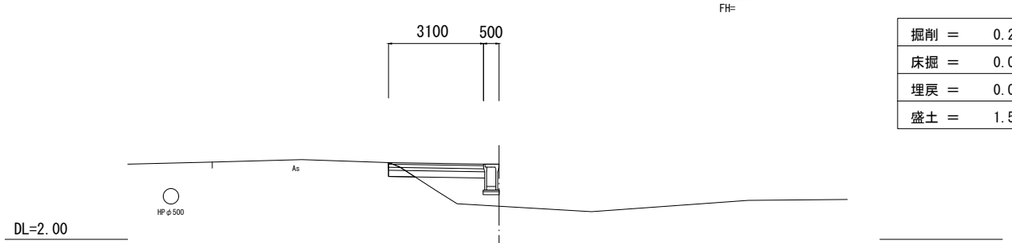
掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.0

N-NO.0
GH=4.88
FH=



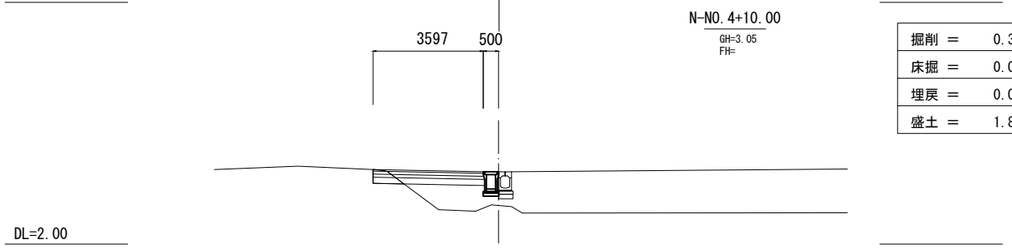
掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.0

N-NO.5
GH=3.06
FH=



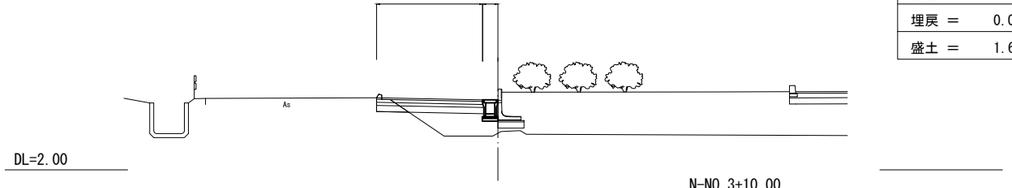
掘削 ＝	0.2
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	1.5

N-NO.4+10.00
GH=3.05
FH=



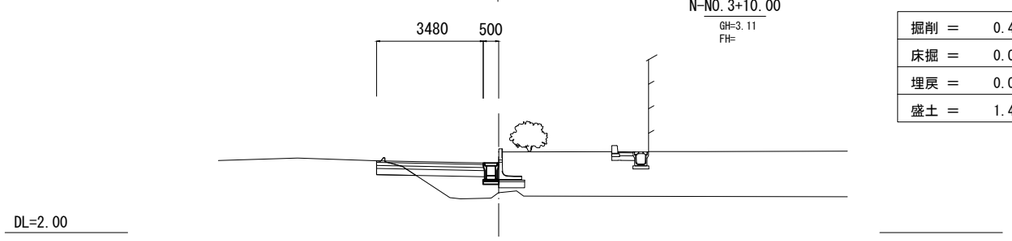
掘削 ＝	0.3
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	1.8

N-NO.4
GH=3.04
FH=



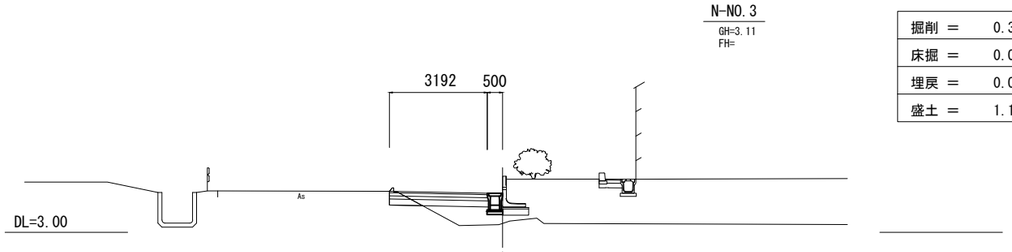
掘削 ＝	0.3
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	1.6

N-NO.3+10.00
GH=3.11
FH=



掘削 ＝	0.4
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	1.4

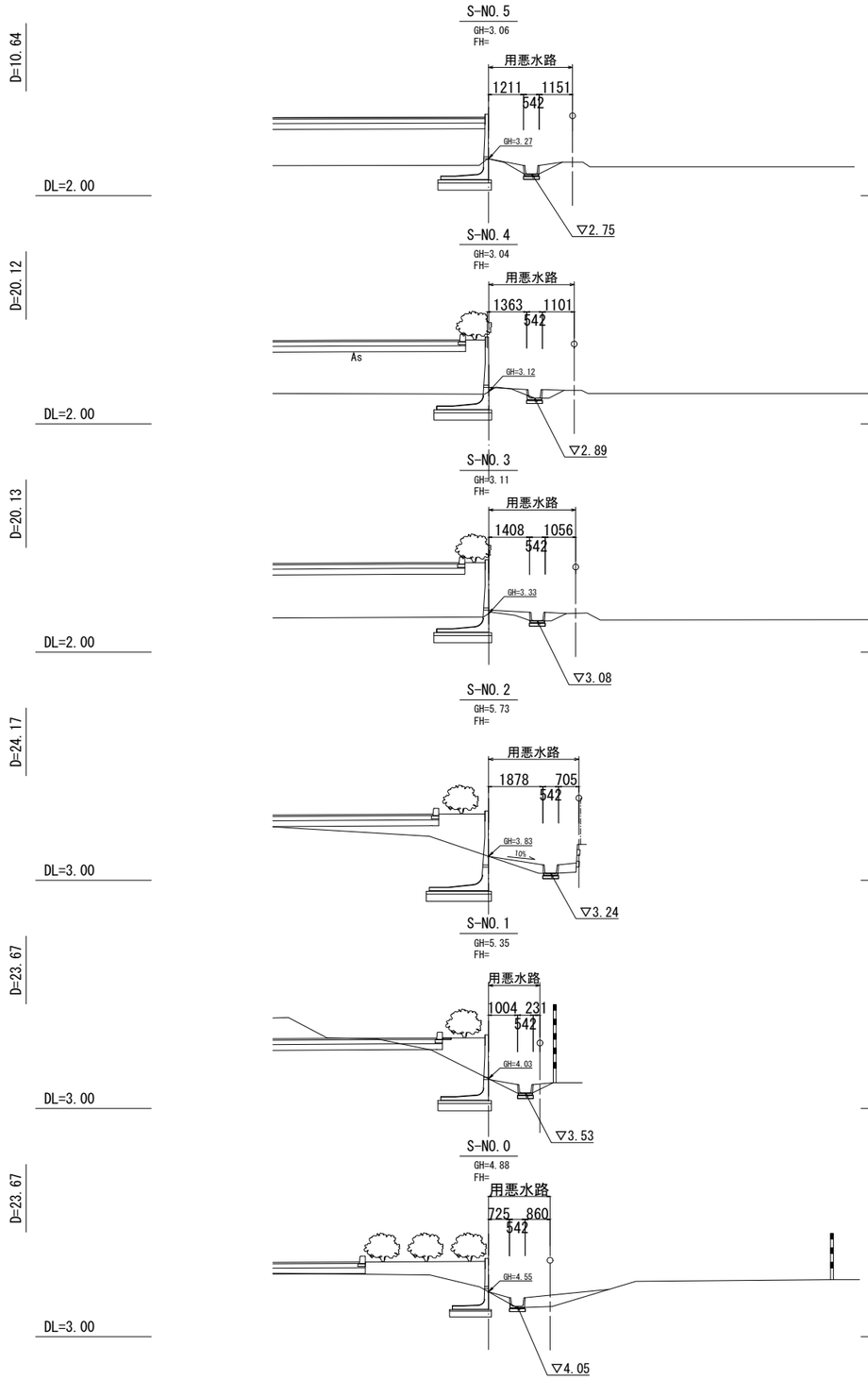
N-NO.3
GH=3.11
FH=



掘削 ＝	0.3
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	1.1

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	北側境界部横断図		
縮尺	1:100	位置	No.0～NO.5
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-5

南側境界部横断図



掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.1
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.2

掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.1
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.2

掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.1
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.3

掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.1
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.5

掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.1
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.2

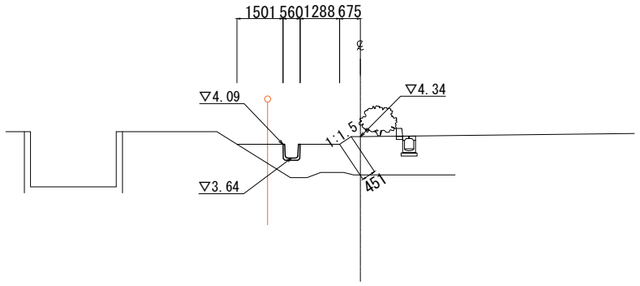
掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.1
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.8

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	南側境界部横断図		
縮尺	1:100	位置	No.0～NO.5
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-6

東側境界部横断図（１）

E-NO.0+10

GH=3.09
FH=4.34

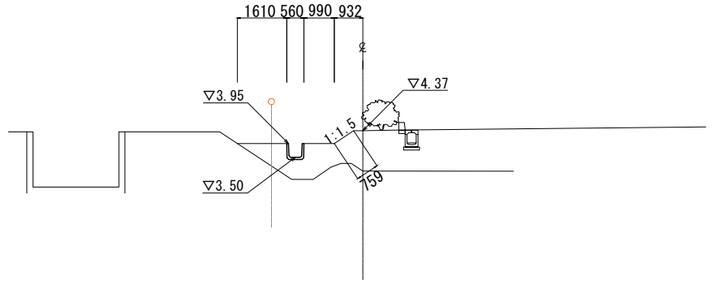


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	3.0

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 0.45

E-NO.1+10

GH=3.05
FH=4.37

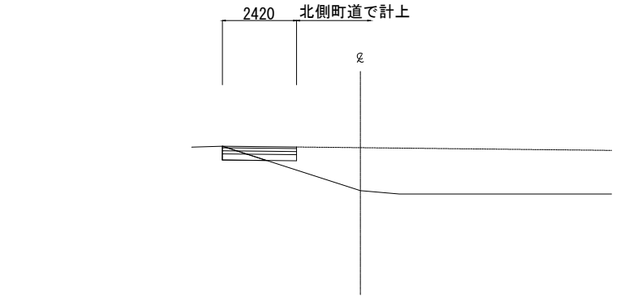


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	3.1

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 0.76

E-NO.0

GH=3.19
FH=4.51

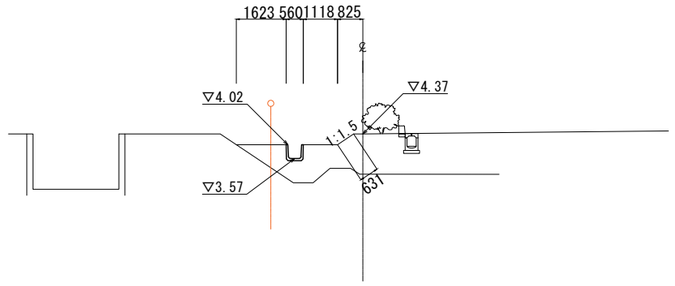


掘削 ＝	0.3
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.2

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 0.00

E-NO.1

GH=3.06
FH=4.37

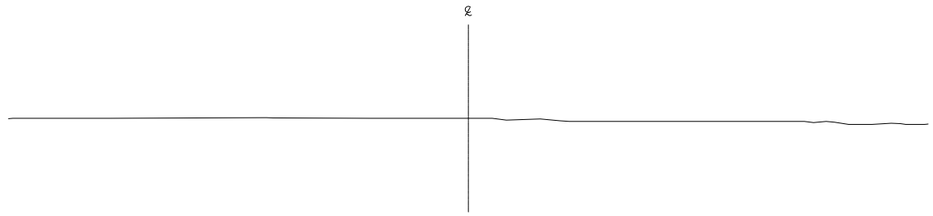


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	3.3

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 0.63

E-NO.-0+04.472

GH=4.60
FH=4.600

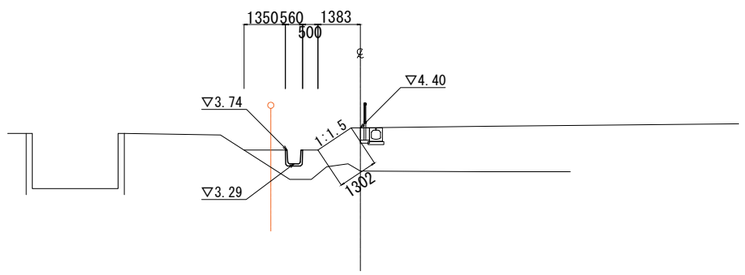


工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	東側境界部横断図（１）		
縮尺	1:100	位置	No.0~NO.1+10.0
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-7

東側境界部横断図（２）

E-NO.3

GH=3.05
FH=4.46

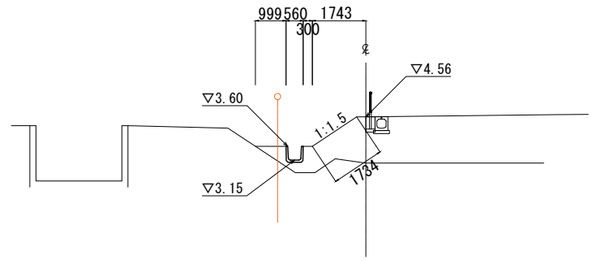


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	2.7

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 1.30

E-NO.4

GH=3.05
FH=4.56

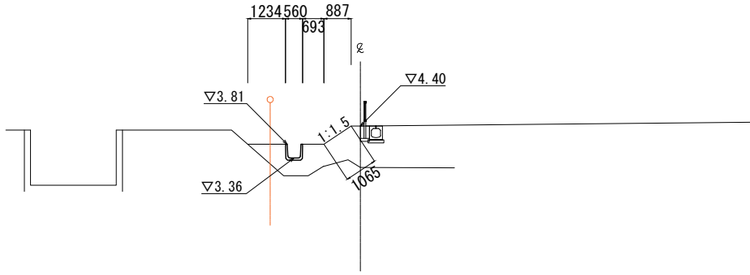


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	2.7

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 1.73

E-NO.2+10

GH=3.05
FH=4.40

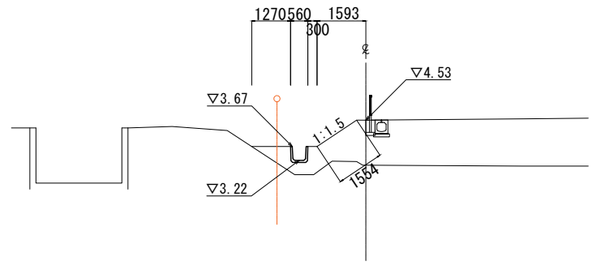


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	2.8

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 1.07

E-NO.3+10

GH=3.06
FH=4.53

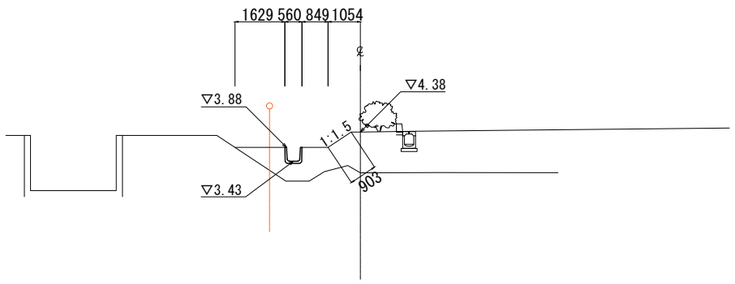


掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	2.7

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 1.55

E-NO.2

GH=3.05
FH=4.38



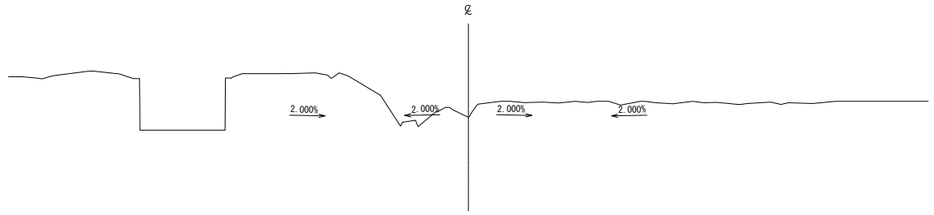
掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	3.1

法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 0.90

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	東側境界部横断図（２）		
縮尺	1:100	位置	No.2～NO.4
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 C-8

東側境界部横断図（３）

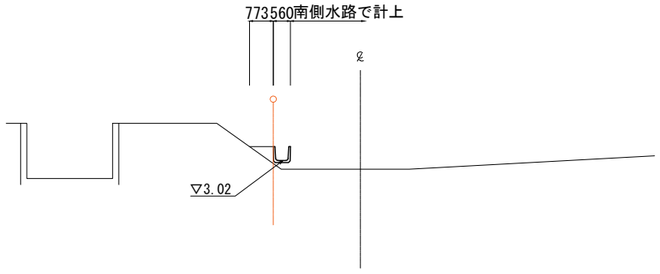
E-NO.5+06.9109
GH=2.98
FH=2.981



E-NO.5
GH=2.75
FH=3.082

掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	0.3

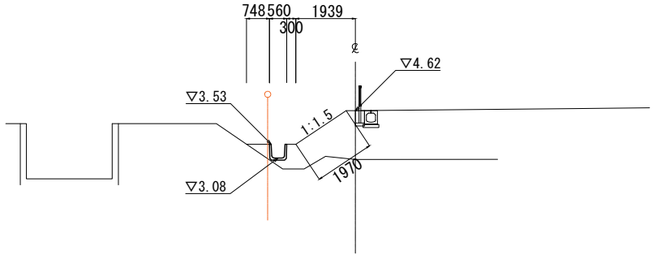
法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 0.00



E-NO.4+10
GH=3.03
FH=4.62

掘削 ＝	0.0
床掘 ＝	0.0
埋戻 ＝	0.0
盛土 ＝	2.8

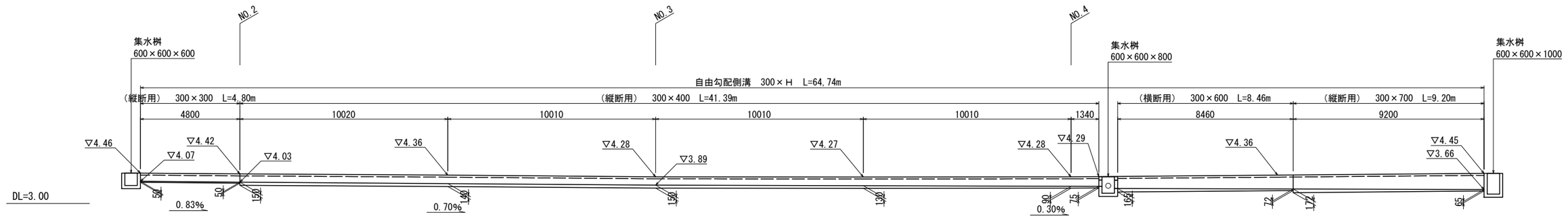
法面整形(切土)= 0.00
法面整形(盛土)= 1.97



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	東側境界部横断図（３）		
縮尺	1:100	位置	No.4+10.0～NO.5
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-9

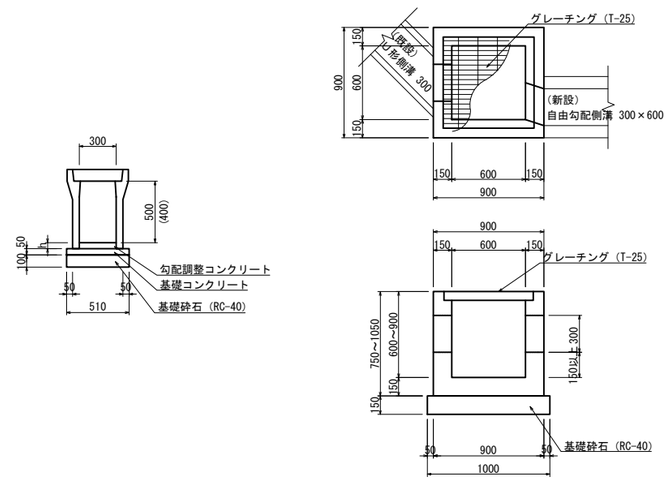
自由勾配側溝計画図

自由勾配側溝展開図　S=1:100



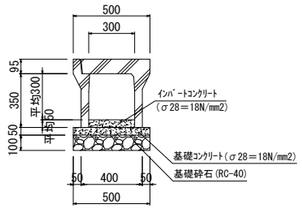
ｺﾝｸﾘｰﾄコンクリート計算
300×300（縦断用）：（0.050+0.050）/2＝0.050
300×400（縦断用）：｛(0.150+0.140)/2×10.020+(0.140+0.150)/2×10.010+(0.150+0.130)/2×10.010+(0.130+0.090)/2×10.010+(0.090+0.075)/2×1.340)｝/41.390＝0.133
300×600（横断用）：（0.165+0.072）/2＝0.119
300×700（縦断用）：（0.172+0.065）/2＝0.119

排水構造図　S=1:20

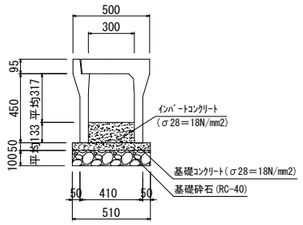


工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	北側自由勾配側溝計画図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-10

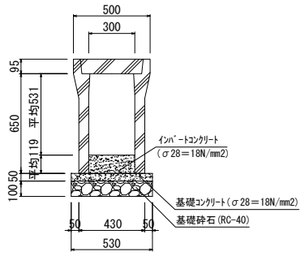
自由勾配側溝　S=1:20
（縦断用・300×300）



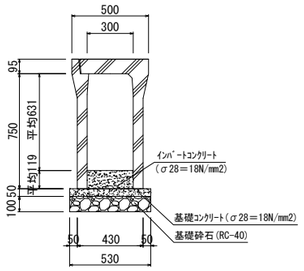
自由勾配側溝　S=1:20
（縦断用・300×400）



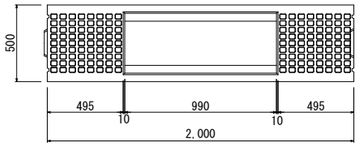
自由勾配側溝　S=1:20
（横断用・300×600）

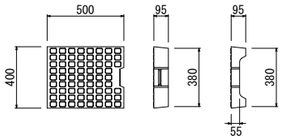


自由勾配側溝　S=1:20
（縦断用・300×700）

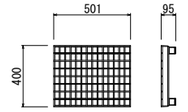


コンクリート蓋

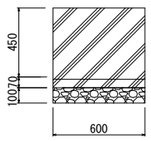


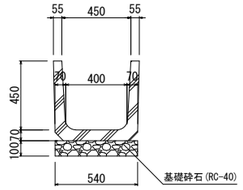


グレーチング蓋

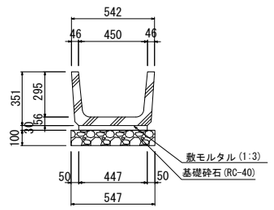


U形側溝　S=1:20
（450）





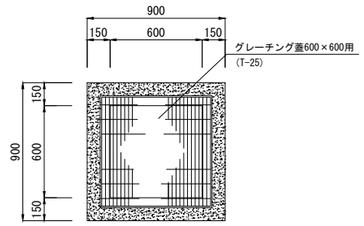
コンクリートフリューム　S=1:20
（450）



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	雨水排水設備工構造図（１）		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 ／ 当該番号 C-11

集水桝　S=1:20
(600×600×600)

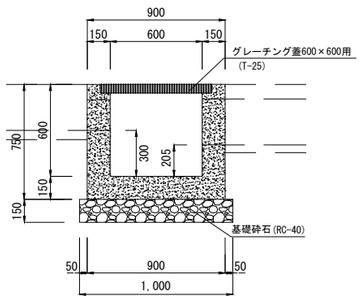
平面図



取付図

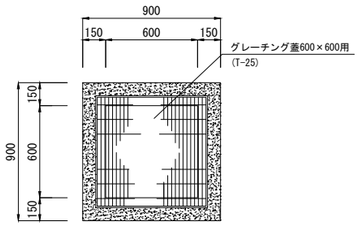


断面図

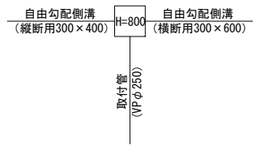


集水桝　S=1:20
(600×600×800)

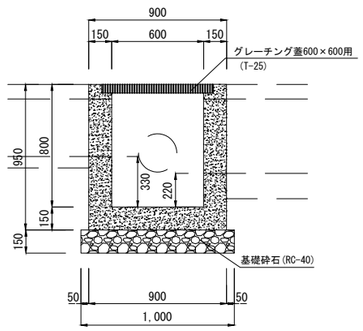
平面図



取付図

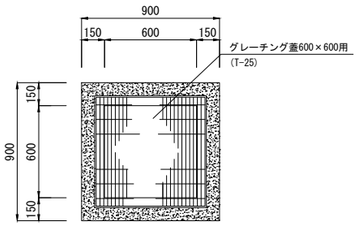


断面図

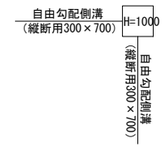


集水桝　S=1:20
(600×600×1000)

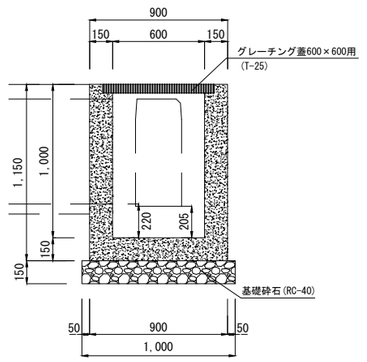
平面図



取付図

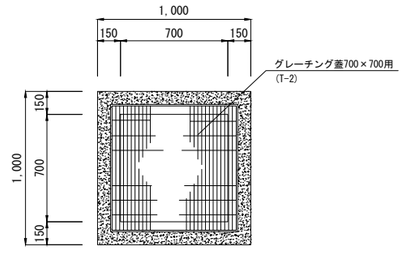


断面図

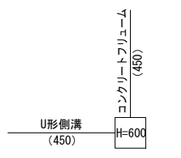


集水桝　S=1:20
(700×700×900)

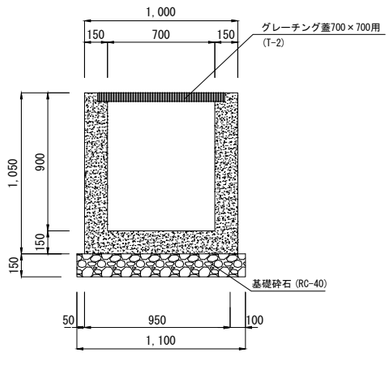
平面図



取付図



断面図



工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	雨水排水設備工構造図（２）		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号 D-12

仮　　設　　計　　画　　編

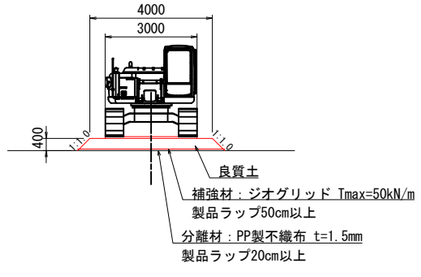
地盤改良工仮設計画平面図　S=1：500
（参考図）

仮設工数量表

項　　目	算　　式	単位	数量	適　用
仮設道路延長	95.8+95.9+95.7+38.5+37.3+36.0+9.4+31.0	m	439.6	
仮設盛土	1/2×(4.0+4.8)×0.40×429.6	m^3	773.7	
分離材	4.8×429.6	m^2	2110.1	
補強材	4.8×429.6	m^2	2110.1	
敷鉄板	1.5m×3.0m	枚	293	

設 計 条 件		
盛土材 土質条件	γt = 19.0 kN/m³	圧縮性のある土は使用不可
	ϕ = 30.0 °	
	良質土使用	
排水条件	掘削時に湧水が確認された場合は、設計図に示された排水工とは別に排水対策を行う事。	

工事用道路標準断面図





設計荷重の算出

①キャタピラの最大設置圧＝87KN/㎡
②キャタピラ設置面積＝3.66m×0.9m＝3.294㎡(片面)
③鉄板1枚（安全側に1.5m×3.0mと仮定)にかかる重量
　＝87.0×3.294＝290KN

よって、鉄板1枚に290KNを設計荷重とし、敷設材工法の検討を行った。

工事番号			
路線名			
施工地名	亘理町吉田字南堰上地内		
工事名	令和8年度 亘理山元統合消防庁舎 基盤整備工事		
図面名	地盤改良工仮設計画平面図(参考図)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	令和７年度
亘理地区行政事務組合		図番	成果番号 / 当該番号